

岐阜県立国際園芸アカデミー

令和4年度自己評価報告書

－ 資料編 －

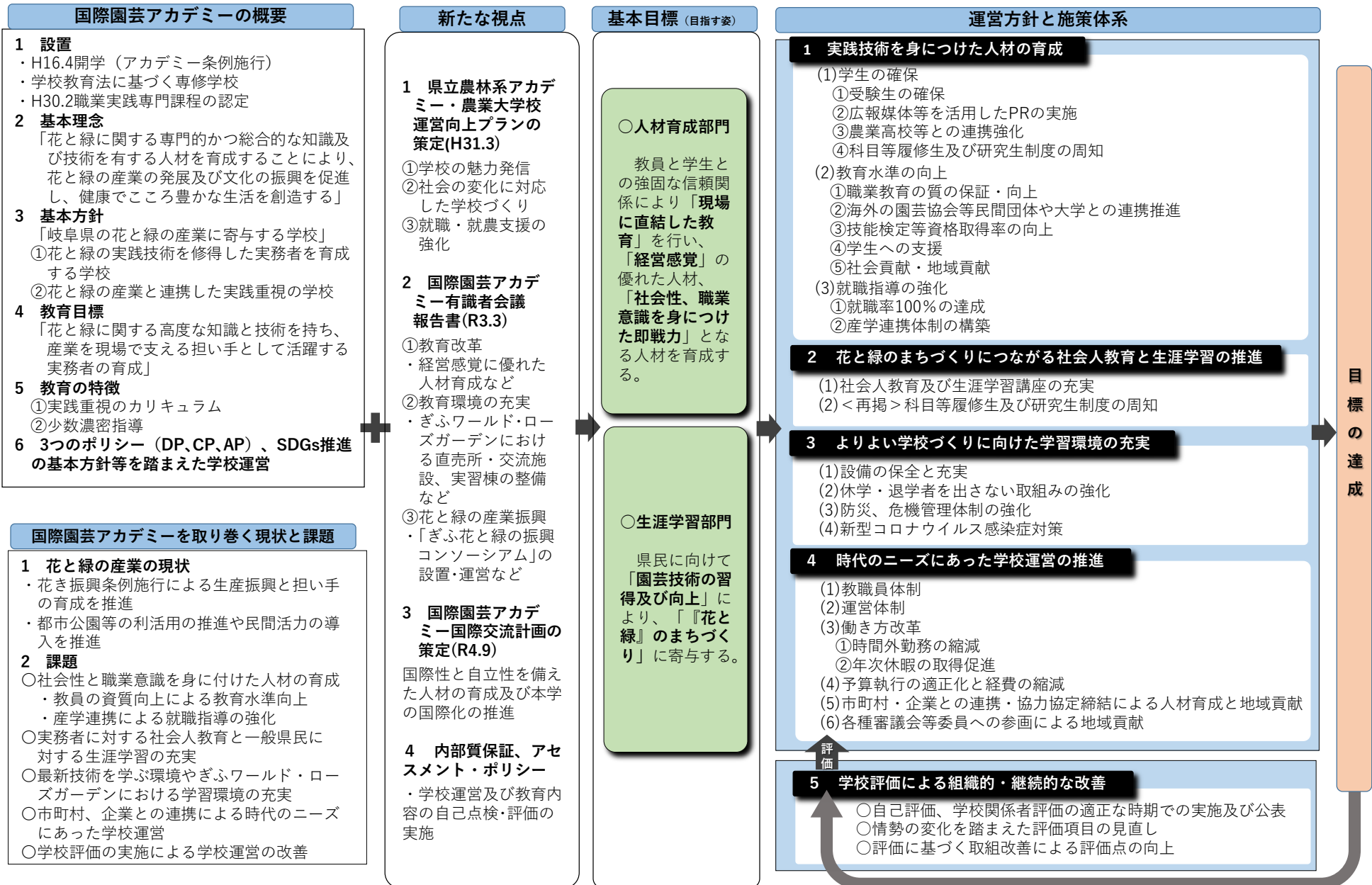
目 次

項目 1	国際園芸アカデミー運営計画概要	1
項目 2	令和 4 年度国際園芸アカデミーの所属目標	2
項目 3	「運営計画」令和 4 年度目標指標 実績	3
項目 4	3 つの方針（D P、C P、A P）	5
項目 5	S D G s 推進の基本方針	6
項目 6	教職員体制図	6
項目 7	委員会、会議等	7
項目 8	各組織の詳細	8
項目 9	産学官との連携	10
項目 1 0	連携協定締結自治体・企業との取組	14
項目 1 1	教員の研修	16
項目 1 2	進路の状況（令和 4 年度卒業生）	19
項目 1 3	卒業時の進路の状況（令和 4 年度卒業生までの累計）	20
項目 1 4	資格の取得状況	21
項目 1 5	休学者・退学者数	21
項目 1 6	奨学金等の状況	22
項目 1 7	寄付金、寄付物品	24
項目 1 8	卒業生及び同窓会との連携	25
項目 1 9	施設・備品整備改修	25
項目 2 0	職場体験実習（インターンシップ）実施状況	26
項目 2 1	広報活動状況 & 学生募集活動状況	27
項目 2 2	入学試験の実施状況	31
項目 2 3	学生の入学・卒業状況	31
項目 2 4	コンペティション等参加の状況	33
項目 2 5	表彰等の状況	34
項目 2 6	国内視察研修	34
項目 2 7	学生の授業評価アンケート結果	35
項目 2 8	花と緑の連携授業	39
項目 2 9	生涯学習講座	39
項目 3 0	主な学校行事等	41
項目 3 1	各種発表会・報告会	42
項目 3 2	ボランティア活動	43
項目 3 3	国際園芸アカデミー国際交流計画の概要	46
項目 3 4	内部質保証の基本方針及び実施体制	47
項目 3 5	アセスメント・ポリシー	48

項目 1

「国際園芸アカデミー運営計画」(計画期間：令和2年度～令和6年度)の概要

令和5年3月改訂



令和4年度 国際園芸アカデミーの所属目標

★印:新規・拡充

人 材 育 成 部 門	1 学生の確保	【目標値】 1学年定員20人の確保 【実績値】 23人	生 涯 学 習 部 門	4 社会人教育・生涯学習の場の提供	【目標値】 講座開催数13講座 【実績値】 講座開催数18講座
	①受験生の勧誘 ・県内外高等学校訪問の実施及び県内高校進路ガイダンスへの参加 ・オープンキャンパス、学校見学会の実施 ②広報媒体を活用したPRの実施 ・ホームページやインスタグラム等SNSへのトピックス・ブログの掲載及びユーチューブチャンネルへの動画配信 ③農業高校との連携強化 ★・農業高校進路指導教員を対象とした学校見学会の開催 ・県内外の高校との「花と緑の連携授業」の実施	5 よりよい学校づくりに向けた取り組み		①「専門講座」「実務能力向上講座」の開催 ★・受講者アンケートを踏まえた夏休み等における親子参加型や実習型講座の拡充 ・オンライン併用による社会人への学習機会の増大 ②自治体連携による生涯学習の展開 ・連携・協力協定締結自治体が行う生涯学習講座やまちづくり活動への講師の派遣 ③科目等履修生、研究生制度の周知 ・卒業生、社会人、業界関係者等に向けた制度の積極的な周知	
	2 教育水準の向上			【目標値】 資格取得に係る合格率100% 【実績値】 2級技能士実技:造園100%、 フラワー装飾100%	①設備の保全と充実 ・園芸業界の課題に対応できる施設整備 ②学生の抱える不安や悩みに応える取組の強化 ・スクールカウンセリングによる学生相談の実施 ★・学生の家族との意見交換や要望聴取のための「個別懇談会」の開催 ③新型コロナウイルス感染症対策 ・休校時におけるオンライン授業等による学習機会の確保及び基本的な感染防止対策の徹底 ④学校評価の実施 ・学校関係者評価委員会の開催及び評価の公表 ⑤自治体・企業との連携・協力協定締結による人材育成と地域貢献 ・産業振興、環境保全、景観まちづくりなど地域課題への助言 ★・協定を締結した自治体や企業による奨学金支援制度の創設 ⑥開学20周年 ★・開学20周年に向けた記念行事等の企画立案 ⑦予算執行の適正化・経費の節減及び「働き方改革」の推進 ・監査・会計指導の指摘事項ゼロ、燃料費・光熱水費、コピー用紙の節減 ・時間外勤務の縮減及び年次休暇の取得促進
	①職業教育の質の保証・向上 ★・花と緑の業界ニーズを反映した新カリキュラムの実施 ・教育課程編成委員会の開催 ・学生の授業評価アンケート結果を踏まえた授業の改善と実施 ・最新技術習得と人的ネットワーク構築に向けた企業研修の実施 ②有識者会議や各種関係計画に掲げる施策の推進 ★・教育環境充実のための花トピア改修に係る関係機関との連携強化 ③海外の園芸協会等民間団体や大学との連携推進 ★・国際園芸アカデミー国際交流計画（仮称）の策定 ★・フランス教育機関との連携・協力協定締結に向けた意見交換の実施 ④技能検定等資格取得率の向上 ★・授業での対策に加え、業界や連携・協定締結先企業が開催する検定対策技術研修への学生の積極的参加 ⑤学生への経済的支援 ・学習意欲向上につながる学校支援金の活用及び適切な奨学金手続きの実施				
	3 就職指導の強化			【目標値】 就職希望者の就職率100% 【実績値】 就職率100%	①就職希望者全員の就職達成 ・卒業生が活躍している企業等でのインターンシップの実施 ・卒業生から学ぶ「花と緑の意見交換会」や「企業説明会」の開催 ②産学連携体制の構築 ★・魅力ある就職先拡大につながる花と緑の関連企業との共同研究の実施

項目3

「国際園芸アカデミー運営計画」目標指標

進捗管理表（令和4年度実績まで）

令和5年3月31日

目標指標	基準値 令和元年度	区分	暫定目標				目標年度	
			令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	
1 実践技術を身に付けた人材の育成								
1 オープンキャンパス、学校見学会の開催日数	11日間	目標値	毎年度14日間以上	毎年度14日間以上	毎年度14日間以上	毎年度14日間以上	14日間以上	
		実績値	12日	15日※（動画配信含）	15日	計画14日		
		達成率	86%	100%	100%			
2 資格取得に係る合格率	造園：2級造園技能士実技	86%	目標値	毎年度100%	毎年度100%	毎年度100%	毎年度100%	造園100%
			実績値	67%	60%	100%		
			達成率	67%	60%	100%		
	装飾：2級フラワー装飾技能士実技	100%	目標値	毎年度100%	毎年度100%	毎年度100%	毎年度100%	装飾100%
			実績値	100%	50%	100%		
			達成率	100%	50%	100%		
3 学生の授業アンケート結果「やや不満足」、「不満足」の授業数	16授業	目標値	13授業	10授業	7授業	4授業	0授業	
		実績値	9授業	15授業	11授業			
		達成率	100%	0%	0%			
4 就職希望者の就職率	100%	目標値	毎年度100%	毎年度100%	毎年度100%	毎年度100%	100%	
		実績値	100%（21人）	93%（14人）	100%（20人）			
		達成率	100%	93%	100%			
2 花と緑のまちづくりにつながる社会人教育と生涯学習の推進								
5 生涯学習講座開催数	33講座 (H27～R元計)	目標値	8講座	16講座（累計）	24講座（累計）	32講座（累計）	40講座（R2～R6計）	
		実績値	8講座	17（R3:9）講座	25（R4:8）講座	計画33（R5:8）講座		
		達成率	100%	100%	100%			
6 社会人教育（実務者向け）講座開催数	9講座 (H27～R元計)	目標値	5講座	10講座（累計）	15講座（累計）	27講座（累計）	40講座（R2～R6計）	
		実績値	5講座	14（R3:9）講座	24（R4:10）講座	計画37（R5:12）講座		
		達成率	100%	100%	100%			
7 受講者アンケート結果 「十分満足」、「満足」の満足度	平均84.7% (H27～R元平均)	目標値	90%	90%	90%	90%	90%以上	
		実績値	93.9%	95.5%	93.0%			
		達成率	100%	100%	100%			

3 よりよい学校づくりに向けた学習環境の充実								
8	オンライン授業等が実施できる環境整備	未整備	目標値	○Wi-Fi環境整備 ○タブレット端末購入	○新1年生、新2年生へのタブレット端末配布 ○授業のライブ配信、撮影済み授業（授業制作）の配信など、本格運用の開始 ○端末等の維持管理	○新1年生へのタブレット端末配布 ○授業のライブ配信、撮影済み授業（授業制作）の配信など、本格運用 ○端末等の維持管理	○新1年生へのタブレット端末配布 ○授業のライブ配信、撮影済み授業（授業制作）の配信など、本格運用 ○端末等の維持管理	Wi-Fi環境整備、タブレット端末購入・配布、授業制作など本格運用中
			実績値	○Wi-Fi環境整備（アクセス点13箇所） ○タブレット端末購入（45台） ○ウェブカメラ購入 ○Webカメラ購入	○タブレット端末配布 ○本格運用 ○端末等の維持管理 ○タブレット端末購入（3台）	○タブレット端末配布 ○本格運用 ○端末等の維持管理 ○タブレット端末購入（3台）		
			達成率	100%	100%	100%		
9	ドライミスト整備温室数	0温室	目標値	2温室整備	4温室整備（累計）	6温室整備（累計）	8温室整備（累計）	8温室（R2～R5計）
			実績値	2温室整備（2号・7号温室）	4温室整備（累計）（1号・4号温室）	6温室整備（累計）（3号・9号温室）		
			達成率	100%	100%	100%		
10	学生アンケートにより要望のあった学習環境整備の対応数	-	目標値	毎年度1つ以上の整備	毎年度1つ以上の整備	毎年度1つ以上の整備	毎年度1つ以上の整備	5整備（R2～R6計）
			実績値	2整備 ・トイレ洋式化（4基） ・Wi-Fi環境整備	3整備 ・扇風機整備 ・時計修理 ・自販機の追加	5整備 ・更衣室の扇風機に延長コード設置 ・浄水器の設置 ・トイレに消音装置 ・第2駐車場のライン設置 ・プロアー、ヘッドリマーの設置		
			達成率	100%	100%	100%		
4 時代のニーズにあった学校運営の推進								
11	市町村、企業との連携・協力協定締結数	6協定	目標値	7協定（累計）	8協定（累計）	9協定（累計）	10協定（累計）	11協定
			実績値	8協定（累計）	8協定（累計）	8協定		
			達成率	100%	100%	89%		
12	連携・協力協定締結先との取組数	-	目標値	25取組	55取組（累計） 30取組（単年度）	90取組（累計） 35取組（単年度）	140取組（累計） 50取組（単年度）	200取組（R2～R6計）
			実績値	27取組	66（R3:39）取組	112（R4:46）取組		
			達成率	100%	100%	100%		
13	業界と連携した新商品等の研究開発に係る取組数	-	目標値	3取組	6取組（累計）	9取組（累計）	12取組（累計）	15取組（R2～R6計）
			実績値	3取組	8（R3:5）取組	12（R4:4）取組		
			達成率	100%	100%	100%		
5 学校評価による組織的・継続的な改善								
14	学校関係者評価委員会の適切な開催と公表	7月開催、9月公表	目標値	評価対象：令和2年度 R3.7月開催 R3.9月公表	評価対象：令和3年度 R4.4月開催 R4.5月公表	評価対象：令和4年度 R5.4月開催 R5.5月公表	評価対象：令和5年度 R6.4月開催 R6.5月公表	評価対象：令和6年度 R7.4月開催 R7.5月公表
			実績値	5/31開催、7月公表	5/26開催、6月公表	未実施		
			達成率	100%	0%			
15	学校関係者評価での評価値	平均評価値3.27	目標値	平均評価値3.4	平均評価値3.5	平均評価値3.6	平均評価値3.7	平均評価値3.8
			実績値	平均評価値3.37	平均評価値3.45			
			達成率	99%	99%			

項目4 3つの方針（DP、CP、AP）

本学の基本理念である「花と緑に関する専門的かつ総合的な知識及び技術を有する人材を育成することにより、花と緑の産業の発展及び文化の振興を促進し、健康でこころ豊かな生活を創造する」に基づく充実した教育活動を展開することにより、生涯学び続け、主体的に考える力を持ち、未来を切り拓いていく人材を育成するため、3つの方針を定めている。

卒業の認定に関する方針：DP（ディプロマ・ポリシー）

国際園芸アカデミーは、次の資質・能力を身に付けた学生に対して卒業を認定し、「専門士（園芸系専門課程）」の称号を授与します。

- ① 幅広い教養を身に付け、広い視野に立ち、物事に対して公正な判断をすることができる。
- ② 幅広い専門的知識と創造的な技能、優れた経営感覚を身に付け、社会における諸問題の解消のためにその知識・技能を活用することができる。
- ③ 社会における課題探求と問題解決の能力を修得し、主体的に学び続け、学んだことを分かち合い、ともに成長することができる。

教育課程の編成・実施に関する方針：CP（カリキュラム・ポリシー）

国際園芸アカデミーは、教育目標を達成し、称号授与方針に示す資質・能力を身に付けさせるため、次のような教育課程を編成し、実施します。

- ① 教育課程において、基礎教育科目、専門教育科目、応用教育科目、研究教育科目を段階的に学習できるよう体系的に編成し、講義、演習、実習等を適切に組み合わせた授業を実施することにより、専門分野の知識・技能を確実に修得し、問題解決のために活かすことができるようにする。
- ② 演習や実習科目を中心に能動的学習要素を取り入れることにより、生涯にわたって主体的に学び、他者との相互理解や意見交換ができるようにする。
- ③ 学修成果に対する厳格な成績評価と単位認定を行うとともに、学習行動調査や国際的な評価制度（GPA）の導入、修得時間数に基づく個別指導を行うことにより、個々の達成度と将来計画に応じた学修を進めることができるようにする。
- ④ 開講科目については、シラバスにより授業計画、学習到達目標、成績評価基準などを明確にし公表する。

入学者の受け入れに関する方針：AP（アドミッション・ポリシー）

国際園芸アカデミーは、高等学校等における学習を通じて、次のような資質・能力を身に付けている人を受け入れます。

- ① 専門学校での学修の基礎となる高等学校における各教科の基本事項を修得している。
- ② 学修成果を社会で活かすという目的意識がある。
- ③ 専門学校在学中だけでなく、卒業後も学び続ける意欲がある。
- ④ モラルがあり、基本的な態度や礼儀（言動や身だしなみなど）が身についている。
- ⑤ 基本的な生活習慣（体調管理、時間管理など）が身についている。
- ⑥ 他者を思いやり、協調性を重んじる人。

※3つの方針を定め、公表することは、大学においては学校教育法施行規則（昭和22年文部省令第11号）により義務となっている。本学は専修学校であり義務となっていないが、体系的で組織的な教育活動等を展開する上で重要な役割を担うものであり、大学に準じて定め、公表している。

項目5 SDGs推進の基本方針

1. 岐阜県立国際園芸アカデミーがSDGs達成に向けて貢献できること

気候変動の進行による自然災害の多発化、生物多様性の喪失、飢餓や貧困問題など、世界では、様々な問題に直面しています。

それらの問題の解決に向けて、2015年には、国際社会共通の目標として、2030年までに達成すべき17の項目、SDGs「Sustainable Development Goals（持続可能な開発目標）」が定められました。これは、遠い世界の出来事ではなく、日本の私たちの生活にも深く関わっています。これからの時代に向けて、岐阜県立国際園芸アカデミーは、SDGs達成に向けて、どのような貢献ができるかを考えています。

2. 岐阜県立国際アカデミーの強み

岐阜県立国際園芸アカデミーは、2004年の開学以来、「花と緑の空間づくり」による健康で心豊かな生活の創造に向けて、生産、装飾、造園緑化の各分野について幅広い知識と実践技術の習得し、持続可能な社会の構築に向けて教育を行ってきました。また、それらの実践を通じて持続可能な社会の実現に貢献しています。

3. 岐阜県立国際アカデミーがSDGs達成に向けて進める3つの方針

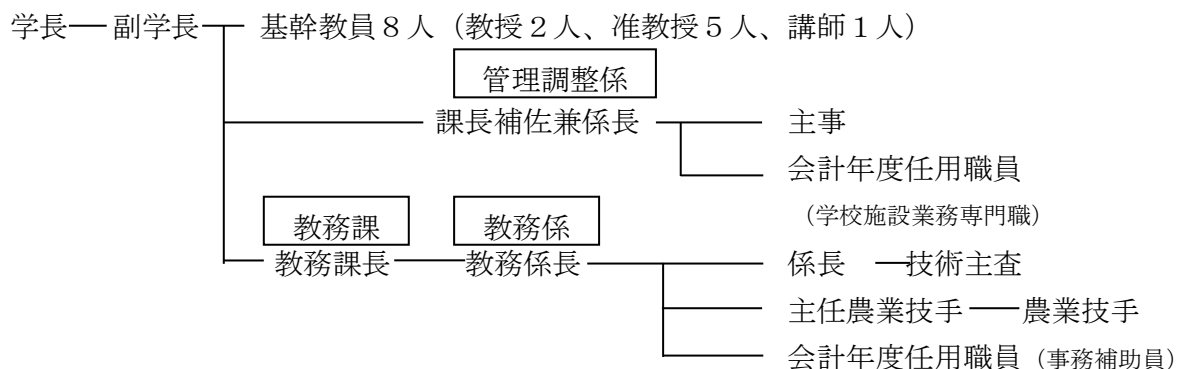
岐阜県立国際園芸アカデミーは、3つの方針を立て、このSDGsを達成していきます。

第一は、「花と緑」の教育を通じて、幅広い専門的知識と創造的な技能、優れた経営感覚を身に付け、SDGs達成に向けて、その知識と技能を活用してこれからの持続可能な社会の構築に向けて活躍する人材の育成を行うことです。

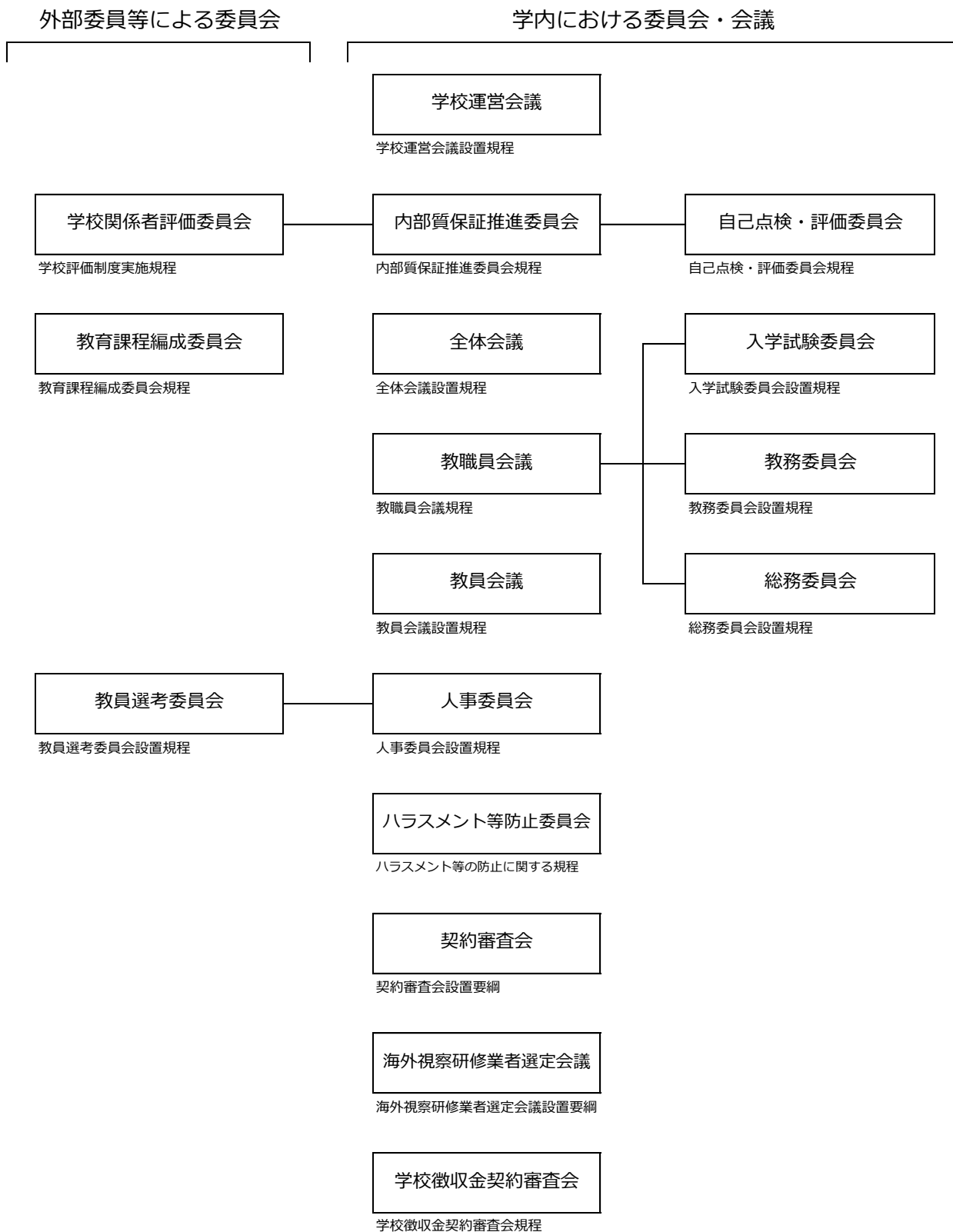
第二に、社会における課題探求と問題解決の能力を修得し、SDGs達成に向けた実践活動を岐阜県内外で行い、地域の環境改善活動に寄与することです。

第三に、学校運営や組織管理において、人材の多様性の尊重、環境負荷を低減するキャンパス運営を行い、幅広い分野でSDGsを達成します。

項目6 教職員体制図 (令和4年度)



項目7 委員会、会議等 (令和4年度)



項目8 各組織の詳細

(1) 各種委員会等の構成員

委員会等名称 ※ () は庶務 又は 事務局	代表者又は は 主宰者	構 成 員
学校運営会議 (教務課)	学 長	学長、副学長、臼田教授、相田教授、教務課長
全体会議 (管理調整係)	学 長	全教職員
教職員会議 (管理調整係)	学 長	学長 (議長)、副学長、専任教員、教務課長、 教務係長、管理調整係長
教員会議	臼田教授	臼田教授 (議長)、相田教授、井上准教授、佐藤准教授、 吉田准教授、前田准教授、新井准教授、林講師
入学試験委員会 (教務係)	学 長	学長 (委員長)、副学長、臼田教授、相田教授、 教務課長、教務係長、教務係担当
教務委員会 (教務係)	臼田教授	臼田教授 (委員長)、井上准教授、佐藤准教授、 新井准教授、林講師、教務係長、教務係担当
総務委員会 (教務係)	相田教授	相田教授 (委員長)、佐藤准教授、吉田准教授、 前田准教授、教務課長、管理調整係長、教務係担当
ハラスメント等防止委員会 (教務係)	学 長	<防止委員会> 学長 (委員長)、副学長 (副委員長)、臼田教授 (学科主任)、 吉田准教授 (女性教職員)、教務課長 <相談窓口> 総括相談員：相田教授 (総務委員長) 相 談 員：佐藤准教授 (総務委員)、 吉田准教授 (女性教職員)
教員選考委員会 (教務課)	農政部長	農政部長 (委員長)、農政課長、農産園芸課長、 学長、副学長
人事委員会 (教務課)	学 長	学長 (委員長)、副学長、臼田教授、相田教授、 教務課長
契約審査会 (管理調整係)	学 長	学長 (会長)、副学長 (副会長)、臼田教授、 教務課長、管理調整係長
海外視察研修業者選定会議 (教務係)	学 長	学長 (議長)、副学長 (副議長)、教務課長、 引率教員、管理調整係長
学校徴収金契約審査会 (管理調整係)	学 長	学長 (会長)、副学長 (副会長)、 臼田教授 (学科主任)、教務課長、学生会代表
内部質保証推進委員会 (教務課)	学 長	学長、副学長、臼田教授、相田教授、教務課長
自己点検・評価委員会 (教務係)	教務課長	教務課長、臼田教授、相田教授、吉田准教授、 管理調整係長、教務係長

(2) 教務・総務委員会における業務分掌

【教務委員会】

役割 (担当項目)	分掌事務	主任	副主任
委員長	1 委員会業務総括・管理	臼田教授	井上准教授
	1 シラバス作成	井上准教授	臼田准教授
	2 時間割の調整	井上准教授	臼田准教授
	3 授業評価	井上准教授	佐藤准教授
	4 進路指導	佐藤准教授	臼田教授
	5 企業説明会	佐藤准教授	林講師
	6 インターンシップ	臼田教授	佐藤准教授
	7 卒業研究・卒業制作	井上准教授	林講師
	8 海外視察研修報告会	新井准教授	林講師
	9 植物管理基礎実習	佐藤准教授	新井准教授
	10 生涯学習講座の企画	林講師	新井准教授
	11 花と緑の意見交換会	佐藤准教授	佐藤准教授
	12 岐阜県域農林業教育システム 研究発表交流会	新井准教授	井上准教授
庶務担当	1 委員会の庶務	教務係	

【総務委員会】

役割 (担当項目)	分掌事務	主任	副主任
委員長	1 委員会業務総括・管理	相田教授	佐藤准教授
	1 学校主要行事の企画・実施		
	(1) 活動成果報告会	相田教授	佐藤准教授
	(2) 教員企業研修報告会	佐藤准教授	前田准教授
	(3) 個別相談会	佐藤准教授	相田准教授
	2 広報パンフレット作成	吉田准教授	佐藤准教授
	3 学校ホームページ更新	佐藤准教授	相田教授
	4 オープンキャンパス・学校説明 会	吉田准教授	前田准教授
	5 施設・備品の整備・管理	佐藤准教授	前田准教授
	6 環境美化・エリア管理	佐藤准教授	相田教授
	7 図書収集・管理	佐藤准教授	相田教授
	8 学生会活動、課外活動	佐藤准教授	吉田准教授
	9 同窓会との連携・調整	前田准教授	吉田准教授
	10 農業高校との交流活動	前田准教授	吉田准教授
	11 ボランティア活動の推進	吉田准教授	相田准教授
庶務担当	1 委員会の庶務	教務係	管理調整係

(3) 学科主任、学年主任

学科主任	1 学年主任		2 学年主任
	前 期	後 期	
臼田 教授 (教務委員長)	相田 教授 (総務委員長)	臼 田 教授 : 花き生産コース 吉 田 准教授 : 花き装飾コース 相 田 教授 : 造園緑化コース	

(4) 生涯学習部門主任

教務課長

項目9 産学官との連携

区分	連携先	連 携 内 容	教員名
企業・団体			
(花き生産)	オグリ (坂祝町)	・珪藻土ウレタン共同研究 (4/15、5/9、30、6/3、7/7、13、8/5、9、11/17、24、2/3)	前田
〃	岐孝園 (瑞穂市)	花き就農応援隊現地研修会 (9/28)	臼田、井上、前田
〃	岐阜生花市場 (岐阜市)		
〃	岐阜花き流通センター (北方町)		
〃	寄せ植え華道協会	枡とウレタンを用いた寄せ植え連携 (10/12)	前田
〃	小関園芸 (坂祝町)	生分解性ポット栽培試験 (2/20)	前田
〃	岐孝園 (瑞穂市)	珪藻土ウレタン共同研究 (3/15)	前田
(花き装飾)	日本フラワーデザイナー協会岐阜県支部	花育 川辺小学校 (11/9、2/2、2/9)、帷子小学校(12/16)、上之郷小学校(12/23)	吉田、林
(造園緑化)	日本造園学会	・日本造園学会全国大会 (北海道大学) (6/17~19) ・日本造園学会中部支部大会 (金沢/オンライン) (12/4) ・造園学会中部支部サマースタジオ (9/13、14)	今西、相田 相田 相田
〃	(一財)公園財団	理事会 (5/20、6/20、3/17)	今西

区分	連携先	連 携 内 容	教員名
(造園緑化)	日本修景協会東海支部	日本修景協会東海支部役員会(6/2)、総会(7/13)、視察研修会(11/8)、役員会(1/20)	相田
〃	可児市建設業協連合会、可児造園協同組合	初夏のロードプレーヤー(6/18) 秋のぎふロードプレーヤー(11/19)	新井 今西、新井
〃	(一社)公園管理運営士会	総会(6/21)、支部長会議(10/27)、理事会(4/18, 6/321, 10/7, 3/15)	今西
〃	(一社)公園管理運営士会中部支部	総会(7/1)、現場視察・研修会(11/8)、講習会(10/17、12/9)	今西
〃	(一社)日本公園緑地協会	全国大会(10/28)	今西
〃	(一社)日本造園修景協会東海支部	現場視察研修会(11/8)	今西
〃	ヤハギ緑化(株)	・意見交換会(12/15) ・寄附受納、寄付に関する感謝状の贈呈(12/15) ・社屋視察(2/21)	新井 今西 新井
(異業種)	ニッポー工業(株)(愛知県岡崎市)	珪藻土ウレタン共同研究(4/8, 26, 5/19, 6/13, 16, 23, 7/19, 8/24, 10/4, 11/1, 12/21, 28, 1/20, 2/1, 10, 3/15)	前田
〃	関ヶ原ゼネラル・サービス(株)	関ヶ原開戦地景観整備事業連携(5/20, 8/31, 10/14, 11/11, 1/26)	前田
〃	(株)東海化成(美濃市)	生分解性ポット共同研究(6/1, 24, 7/4, 8/2, 1/23, 2/20)	前田
〃	名古屋TV塔(株)	中部電力ミライタワーにてワークショップ(10/9, 10)	今西、前田、吉田、林、白田
〃	けやき可児	園芸福祉の実践連携(10/13, 31)	相田
〃	白川病院デイケアセンター 春夏秋冬	園芸療法講座の開催(11/23, 12/14)	吉田、相田
〃	多治見病院緩和ケア病棟	レイズドベッド制作連携(12/2, 20)	相田
〃	有限会社大橋量器	枡マイクロ寄せ植えワークショップ(2/2, 3/4)	前田
教育機関			
(大学)	千葉大学	園芸学部講義(4/25)	今西

区分	連携先	連 携 内 容	教員名
(大学)	岐阜大学	<ul style="list-style-type: none"> ・岐阜県域農林業教育システム連携協力会議 (6/27, 10/14) ・第10回岐阜県域農林業教育システム研究発表交流会 (1/21 開催) にて、花き生産コース1課題、造園緑化コース1課題を発表 ・簡易式P&F共同研究 (4/5, 12/6, 1/21) 	<p>今西、小野寺</p> <p>今西、白田、前田、新井</p> <p>白田・井上・前田</p>
〃	名城大学	農学部 講義 (非常勤講師) (9/16, 30、10/7, 14, 28、11/7、12/23、1/6, 10)	今西
〃	愛知学院大学	愛知学院大学経営学部非常勤講師 講義 (1/12)	今西
(高校)	加茂農林高等学校	<ul style="list-style-type: none"> ・マイクロ寄せ植え共同研究 (5/19、11/11) ・農業クラブ連盟東海大会 (8/2) 	<p>前田</p> <p>今西</p>
〃	大垣養老高等学校	<ul style="list-style-type: none"> ・農業クラブ県大会 (6/6) ・ひょうたん栽培連携 (10/12) ・西濃地域農業教育懇談会 (8/19) 	<p>今西</p> <p>前田</p> <p>今西</p>
(農業大学校)	岐阜県農業大学校ほか	緑の学園 (9/13)	学長、 各コース担当教員
〃	岐阜県農業大学校	<ul style="list-style-type: none"> ・入学式・卒業式会場装飾 (4/12、3/2) ・授業『経営設計』非常勤講師 (5/20、6/6、6/15、7/14) ・新規就農者の育成に向けた学校教育情報交換会 (1/25) 	<p>林</p> <p>佐藤</p> <p>今西、白田、前田</p>
(保育園)	美濃保育園	花育講座の開催 (12/2, 10)	吉田
行政機関等			
(委員会・審議会等)	多治見市	多治見市風景づくりアドバイザー会議 (4/7, 21、5/13、7/7、8/18、9/15、10/6, 20、12/17、3/16)	今西
〃	(一社)日本公園緑地協会	公園管理運営士認定委員会 (4/22、8/24、2/3)	今西
〃	愛知県名古屋市	名古屋市瑞穂公園陸上競技場整備等事業有識者モニタリング (5/12)	今西
〃	愛知県豊田市	豊田市鞍ヶ池公園評価委員会 (7/19)	今西
〃	国土交通省	<ul style="list-style-type: none"> ・国営木曽三川公園江南フラワーパークⅡ期地区「パーベキューエリア」事業者公募選定委員会 (8/10) ・国営木曽三川公園基本計画アドバイザー会議 (2/20) 	今西

区分	連携先	連携内容	教員名
(委員会・ 審議会等)	岐阜県	<ul style="list-style-type: none"> ・清流の国ぎふ文化 2024 祭実行委員会 (7/6、2/15) ・清流の国ぎふ芸術祭実行委員会 (8/12、3/31) ・ぎふ清流里山公園運営協働会議 (8/23、2/21) ・ぎふワールドローズガーデン公園運営協働会議 (9/2、1/20) ・都市公園 2025 祭事業者選定委員会 (10/13) ・百年公園運営協働会議 (11/22) ・岐阜県都市公園活性化懇談会 (3/30) 	<p>今西</p> <p>今西</p> <p>相田</p> <p>今西</p> <p>今西</p> <p>今西</p> <p>今西</p>
〃	大垣市	大垣公園等再整備基本構想市民検討委員会 (10/3、12/27、2/6)	今西
〃	愛知県刈谷市	猿渡公園公募対象公園施設設置等予定者・指定管理者選定委員会 (10/12、1/13、20)	今西
〃	静岡県静岡市	<ul style="list-style-type: none"> ・緑の基本計画改訂委員会 (10/18、2/7) ・静岡市大浜公園再整備事業者選定委員会 (3/27) 	今西
〃	静岡県沼津市	沼津市中央公園再整備基本計画策定委員会 (10/24、1/23、3/8)	今西
〃	愛知県岡崎市	岡崎南公園 PFI 事業者選定委員会 (2/15、3/31)	今西
〃	岐阜市	岐阜ファミリーパーク再整備懇談会 (12/16、2/27)	今西
〃	愛知県名古屋市	久屋大通公園整備有識者懇談会 (11/9)	今西
(講師派遣 等)	岐阜県	多治見病院緩和ケア病棟 園芸療法指導 (4/19、5/10、6/28、8/23、9/29、10/18、11/15、12/20、2/21、3/14)	相田
〃	岐阜県	FBC 岐阜県委員会指導者講習会 (5/13)	新井、前田
〃	岐阜市	ハーブ・ガーデン講座 (5/21、9/10、10/8、11/12、3/5)	相田
〃	愛知県岡崎市	(一社) 岡崎パブリックサービス社内研修講師 (7/7)	今西
〃	(一社) 日本公園緑地協会	公園管理運営士更新講習講師 (10/21)	今西
〃	愛知県名古屋市	鶴舞公園指定管理者 社内研修講師 (12/13)	今西
〃	(一社) 公園管理運営士会中部支部	都市公園法講習会講師 (12/9)	今西

区分	連携先	連携内容	教員名
(審査)	東海地域花き普及・振興協議会・愛知豊明鉢物流改善協議会	・2022 ポットプランツコンテストの部審査 (4/6) ・2022 ポットプランツコンテスト秋の部審査 (11/17)	前田
(審査)	岐阜県	・FBC 岐阜県委員会中央審査 (9/20, 21, 22) ・表彰式 (11/26)	今西
(関連行事)	岐阜県	・J R岐阜駅・アクティブG「花で彩るクリスマス」 (12/15～25) ・可茂総合庁舎クリスマスディスプレイ (12/12～12/16)	新井、林 林
〃	岐阜県	・第71回関東東海花の展覧会岐阜県ブース (1/27～1/29)	林、今西
〃	岐阜県園芸特産振興会	フラワーバレンタイン (2/10 可児市、美濃加茂市、県庁)	今西、吉田、林
(その他)	大垣共立銀行・十六銀行	奨学金奨学生決定通知書授与式 (大垣共立銀行 7/11・十六銀行 7/11)	今西
〃	大垣共立銀行・十六銀行	奨学金奨学生実績報告 (大垣共立銀行 2/16・十六銀行 2/22)	今西
〃	岐阜県職業能力開発協会	・若年者ものづくり競技大会 (7/27, 28) ・技能五輪全国大会岐阜県選手団壮行会 (10/5) ・岐阜県職業能力開発促進大会 (11/29) ・技能五輪全国大会 (11/4～7)	新井 吉田、今西 今西 今西、吉田、林、新井

項目10 連携協定・締結自治体・企業との取組

自治体・企業名	内容	教員名
大野町	・本学生涯学習講座「公園管理の実践」「道路空間緑化の実践」「緑の法体系」各講座への大野町職員の参加 (6/29、7/13、9/7) ・公園事業への助言 (10/12)	今西
関市	・高校生のための関なかサーチへの参加 (8/22) ・「寺尾ヶ原千本桜公園」桜の保全管理指導 (11/21) ・生涯学習講座講師派遣 成人学習講座 (11/15、12/20、1/31、2/21) アカデミック講座 (12/17) ・関市板取におけるアジサイロード再生調査卒論指導 (12/9, 2/20)	今西 今西 井上 相田

自治体・企業名	内 容	教員名
可児市	<ul style="list-style-type: none"> ・花いっぱい運動花の育て方講師 (4/15, 10/13) ・桂ヶ丘自治会まちづくり支援 (4/16, 7/24, 9/18, 10/16, 11/27, 1/15, 2/19, 3/26) ・バラ議会 バラの鉢ラッピング (5/26, 6/7, 6/22) ・桜ヶ丘大学において講演 (6/14) ・可児市花いっぱい運動審査員 (7/1) ・可児市花いっぱい運動推進委員会役員会 (8/9) ・フラワーバレンタイン (2/10) 	<p>新井 相田</p> <p>吉田、林 今西 白田 今西 吉田、林</p>
美濃加茂市	<ul style="list-style-type: none"> ・市長へのフラワー装飾作品贈呈 (5/25、12/12) ・「天王花花壇」(山之上まちづくり協議会)における植栽指導 (5/28) ・「市庁舎玄関前花壇」(みのかも花づくりの会)における植栽打合せ (5/30、7/6) 植栽指導 (6/4、12/3) ・竹灯りイベント協力 (9/16、9/18) ・まちづくり出前講座への講師派遣 「世界の珍しい植物講座」(10/14、10/18) 「みどりと快適な環境」(1/10) 「アルバイトと労働法」(1/30) ・大手町公園アジサイ計画の卒論指導 (11/25、12/5、13、2/24) ・フラワーバレンタイン (2/10) 	<p>今西 相田</p> <p>相田</p> <p>相田</p> <p>井上 今西 佐藤 相田</p> <p>今西、吉田、林</p>
各務原市	<ul style="list-style-type: none"> ・前渡地区木曾川河川区域利用調整協議会 (7/5、9/8、3/22) ・各務原市緑審議会 (9/5、2/14) ・前渡地区木曾川周辺整備事業に係る事業者評価選定委員会 (9/28、12/5) 	<p>今西</p> <p>相田 今西</p>
自治体 (関市、可児市、大野町、美濃加茂市、各務原市)	<ul style="list-style-type: none"> ・国内視察研修報告会 (6/7) ・インターンシップⅢ報告会 (11/1) ・インターンシップⅠ報告会 (12/1) ・卒業研究・卒業制作発表会 (2/8) ・活動成果報告会 (2/17) 	<p>WEB 配信</p> <p>全教員</p>
(株)岐阜造園	<ul style="list-style-type: none"> ・施工現場への視察 (4/27) ・国内視察研修報告 (6/7) ・寄附受納、寄付に関する知事感謝状の贈呈 (6/29) ・オンライン企業説明会への参加 (7/27) ・寄付金の活用実績報告 (3/28) 	<p>今西、新井 今西 今西 今西</p>

自治体・企業名	内 容	教員名
昭和造園土木(株)	<ul style="list-style-type: none"> ・アルコール探知器の寄贈(5/6)及び感謝状の贈呈(5/9) ・技術研修(5/28、6/25、7/23、9/17、11/26) ・本学及びニッポー工業(株)との共同研究(7/19、12/13) ・オンライン企業説明会への参加(7/27) ・花かざり設置(7/15、8/3、10/12、12/8) ・インターンシップの受け入れ (2年生1名9/29～10/14、1年生1名11/7～18) ・畜産センター寄せ植え講座 講師派遣(2/20) 	<p>今西 新井 新井</p> <p>林 相田、新井</p> <p>吉田</p>
(株)ケーブルTV可児	<ul style="list-style-type: none"> ・花かざり設置(6/17、24、7/25、10/27、12/8、26) ・本学のTV放映 (入学式4/20～27 花飾り6/22～29 インターンシップⅢ報告会11/9～16 卒業式3/8～15) 	<p>吉田、林 —</p>

項目11 教員の研修 (令和4年度)

(1) 指導力・資質向上のための研修

受講日	主催者	研修内容	受講者
5/11	(一社)日本公園施設業協会 中部支部	記念講演会「スポーツ科学から見た子どもの体力向上とインクルーシブ」	今西
5/28～6/5	1級造園施工管理技士の会	フランス視察研修「日本庭園等」	今西
5/28、6/25、7/23、 9/17、11/26	昭和造園土木(株)	昭和造園土木(株)社内研修	新井
6/21	(一社)公園管理運営士会	シンポジウム「都市公園における指定管理者制度の未来と公園管理運営士の役割」	今西
6/24	厚生労働省(ランゲート株式会社受託)	労働契約等解説セミナー(オンライン)	佐藤
7/1	(一社)公園管理運営士会中 部支部	講演	今西
7/1	厚生労働省((公社)全国労働基準関係団体連合会受託)	労働判例・政策セミナー(オンライン)	佐藤
7/14、15	(公財)都市緑化機構	全国都市緑化北海道フェア	今西
8/19	JPX 日本取引所グループ	先生のための「夏休み経済教室」(オンライン)	佐藤
9/16	株式会社ヒューマン・キャピタル・コンサルティング	「折れない学生の育て方」 ※オンラインで受講	相田

受講日	主催者	研修内容	受講者
10/3～2/28	岐阜県	花きの担い手の経営力向上研修 (オンライン)	佐藤 前田
10/22	(一社) 日本公園緑地協会	全国大会にて講演 「ポストコロナのランドスケープ業界 の展望」	今西
11/29	岐阜県職業能力開発協会	講演「伝統の地場産業を未来につなぐ」	今西
12/16	岐阜県	新庁舎竣工記念講演 (隈研吾氏)	今西
1/12, 23, 17	厚生労働省 ((公社) 全国労働基準関係団体連合会受託)	労働法の教え方セミナー (大学の教職員等向け・オンライン)	佐藤
1/17	(一社) 日本公園緑地協会	都市公園制度制定150周年記念フォーラム	今西
2/1～3/17	岐阜県	DXのためのICTトレンド研修 (オンライン)	前田
2/4, 5	(一社) 日本造園組合連合会	造園実習指導力向上研修会	新井
2/12	名古屋市	地球温暖化対策シンポジウム	今西
2/21	(一社) 日本公園緑地協会	公園管理運営フォーラムにて「都市公園の管理運営をデザインする」	今西
3/14	岐阜県職業能力開発協会	令和4年度異業種交流会講演会「ガキビズ支援事例から学ぶ、お金をかけずに売り上げを作る着眼点」	前田

(2) 企業派遣研修

専攻コース	受講者	研修先	研修日	研修内容
花き生産	臼田	岐阜県就農支援センター（海津市）	11/21	環境制御技術教育のカリキュラム及び実際について
		J A ひまわり（愛知県）	11/18	雇用管理システムの活用について
		株式会社富山環境整備	11/15	地域資源エネルギー（廃棄物焼却）を活用した環境負荷軽減への取組みについて
	井上	静岡県立農林環境専門職大学（静岡県）	7/20, 8/18, 19	共通コースのカリキュラムについて
	前田	有限会社大橋量器（大垣市）	8/3, 4	製造現場の技術習得及び商品開発戦略について
		株式会社東海化成（美濃市）	10/7	商品開発戦略及び園芸用プラスチック製品のトレンドについて
花き装飾	吉田	株式会社フロムシード（長野県）	4/4, 5、 10/12, 13	ラナンキュラスの育種について、生産・出荷技術について
		岐阜県フラワー装飾技術検定協議会（各務原市）	10/4, 5	技能検定フラワー装飾1級の実技課題について
	林	（株）パーク・コーポレーション	5/3～5	トレンド商品の制作方法及び商品開発による付加価値アイテム技術の習得について
		株式会社竹籐商店	1/17	造園分野の資材について
造園緑化	相田	社会福祉法人みらい（多治見市）	9/22	事業所の管理運営及び園芸福祉プログラムの実践について
		株式会社緑生園（岐阜市） 名張市障害者アグリ雇用推進協議会（岐阜市）	10/20, 21	園芸福祉活動プログラムの立案及び障害者との園芸福祉作業について
	新井	南九州大学（宮崎県）	5/17～19	教育カリキュラム及び各種プロジェクトの取組みについて
マネジメント等	佐藤	有限会社H&Lプランテーション（愛知県）	5/16, 17, 23, 8/8, 9	生産現場における業務及び生産・経営の状況について

項目 1 2 進路の状況 (令和4年度卒業生)

(令和5年3月 順不同)

分類	就職先	本社等所在地	人数	備考(勤務地)
生産法人等	株式会社堀部	岐阜県	1	岐阜県
市場流通棟等	株式会社名港フラワーブリッジ	愛知県	1	愛知県
生花店・園芸店・装飾	株式会社さがみ商事	長野県	1	長野県
	株式会社ジェック	東京都	1	愛知県
	株式会社天翔苑	岐阜県	1	岐阜県
	株式会社プー・コニユ	愛知県	3	愛知県2 大阪府
	株式会社ホームセンターバロー	岐阜県	1	岐阜県
	有限会社風遊花	愛知県	1	愛知県
造園設計・施工	大島造園土木株式会社	愛知県	2	愛知県
	株式会社岐阜造園	岐阜県	1	岐阜県
	株式会社TONZAKOデザイン	愛知県	1	愛知県
	株式会社プラネット	愛知県	1	愛知県
	株式会社プランツスケープ	神奈川県	1	神奈川県
公務員・団体職員	公益財団法人名古屋市みどりの協会	愛知県	2	愛知県
福祉	医療法人白水会白川病院	岐阜県	1	岐阜県
	有限会社百々	岐阜県	1	岐阜県
計			20	

項目 1 3 卒業時の進路の状況 (令和4年度卒業生までの累計)

進路内訳	進路先内訳	人 数 (人)		割 合 (%)	
		県内	県外	県内	県外
起 業	起業(就農)	1	1	100	0
	起業(園芸)	1	1	100	0
	小 計	2	2	100	0
就 職	生産法人等	27	14	52	48
	市場流通等	4	1	25	75
	生花店・園芸店・装飾	142	58	41	59
	造園設計・施工	70	26	37	63
	公園管理運営	26	9	35	65
	福祉関係等	3	3	100	0
	公務員・団体職員	26	12	46	54
	農業高校実習助手	4	4	100	0
	ボランティア活動	3	2	67	33
	その他	4	2	50	50
	小 計	309	131	42	58
進 学	進学	11	7	64	36
	研修(海外)	3	0	0	100
	小 計	14	7	50	50
合 計		325	140	43	57

※卒業数実績は335名。差引10名(=335-325)は、卒業時に進路未定者の人数

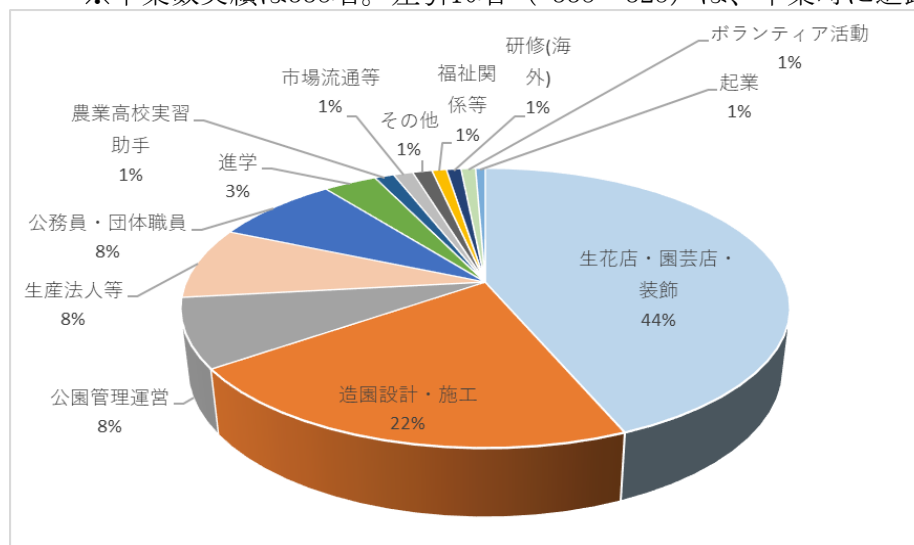


図 1 卒業時の進路の状況

項目 1 4 資格の取得状況 (令和4年度)

※ () 内はR3実績

資格の名称 (認定機関)		受検者数	合格者数	合格率
技能検定 (厚生労働省)	3級 造園 学科	4名 (6)	3名 (6)	75% (100)
	” ” 実技	4名 (7)	4名 (6)	100% (86)
	2級 造園 学科	6名 (5)	5名 (5)	83% (100)
	” ” 実技	5名 (5)	5名 (3)	100% (60)
	3級 室内園芸装飾 学科	4名 (4)	4名 (4)	100% (100)
	” ” 実技	4名 (4)	4名 (4)	100% (100)
	2級 室内園芸装飾 学科	0名 (3)	0名 (3)	-% (100)
	” ” 実技	0名 (3)	0名 (3)	-% (100)
	3級 フラワー装飾 学科	4名 (7)	4名 (7)	100% (100)
	” ” 実技	6名 (7)	6名 (6)	100% (86)
2級 フラワー装飾 学科	5名 (5)	5名 (5)	100% (100)	
” ” 実技	5名 (4)	5名 (2)	100% (50)	
施工管理技術検定 (国土交通省)	2級 造園 学科 ※在学中は学科のみ受検可	6名 (7)	6名 (6)	100% (86)
初級園芸福祉士		7名 (14)	6名 (14)	86% (100)
岐阜県農薬管理指導士		5名 (4)	5名 (4)	100% (100)
フォークリフト運転		0名 (1)	0名 (1)	-% (100)
池坊 入門 初伝		12名 (18)	12名 (18)	100% (100)
ビオトープ管理士		0名 (0)	0名 (0)	-% (-)
日商簿記検定 3級		0名 (1)	0名 (0)	-% (0)
伐木等の業務 (特別教育)		0名 (2)	0名 (2)	-% (100)
玉掛け技能		0名 (2)	0名 (2)	-% (100)
小型移動式クレーン運転技能		1名 (2)	1名 (2)	100% (100)
小型車両系建設機械運転※		-名 (13)	-名 (13)	-% (100)
刈払機取扱作業者※		13名 (-)	13名 (-)	100% (-)
エクステリアプランナー 2級		1名 (-)	1名 (-)	100% (-)

※講習会が隔年で実施される

項目 1 5 休学者・退学者数 (令和4年度)

休学者 1名

項目16 奨学金等の状況

(1) 奨学金 (令和4年度までの10年間)

支援団体	大垣共立銀行	十六銀行	岐阜花き流通センター農業協同組合	日本学生支援機構		
支援対象	マイスター科 1年生	マイスター科 1年生	マイスター科 1年生 (組合員の子弟)	全学生		
採用人数	1名以内	1名以内	1名以内	日本学生支援機構の基準による選考		
支援方法	給付	給付	給付	貸与(無利子)	貸与(有利子)	給付
支援金額	年間55,800円	年間55,800円	年間 55,800円	自宅:月額2万、 3万、4.5万円か ら選択 下宿:月額2 万、3万、4万、 5.1万円から 選択	月額2~12万 円のうち1万 円単位で選 択	<第I区分> 自宅29,200円 下宿66,700円 <第II区分> 自宅19,500円 下宿44,500円 <第III区分> 自宅9,800円 下宿22,300円
支援団体	大垣共立銀行	十六銀行	岐阜花き流通センター農業協同組合	日本学生支援機構		
支援期間	2年間	2年間	2年間	2年間	2年間	2年間
給付実績						
H24年度	1名	1名	該当者なし	1名	0名	—
H25年度	1名	1名	該当者なし	5名	3名	—
H26年度	1名	1名	該当者なし	2名	4名	—
H27年度	1名	1名	該当者なし	0名	2名	—
H28年度	1名	1名	該当者なし	0名	3名	—
H29年度	1名	1名	該当者なし	3名	2名	0名
H30年度	1名	1名	該当者なし	4名	5名	0名
R1年度	1名	1名	該当者なし	1名	1名	1名
R2年度	1名	1名	該当者なし	1名	4名	5名
R3年度	1名	1名	該当者なし	1名	3名	0名
R4年度	1名	1名	—※	1名	1名	5名
延べ人数	19名	19名	4名	22名	46名	11名

※日本学生支援機構の奨学金は、申請の時期により支援期間が2年間より短くなる場合がある

※岐阜花き流通センター農業協同組合の奨学金は令和3年度で廃止

(2) 学生支援金 (寄附を受けた令和元年度から令和4年度までの実績)

支援方法	企業等から受けた寄附を活用し、支援対象者へ給費	
支援対象	1,2年生	
支援対象者 及び 一人当たり 上限額	① 学業への意欲が高いと認められる者	25,000円
	② 海外視察研修への参加者	50,000円
	③ 資格検定の合格者	25,000円
	④ 専門分野の全国大会参加者	100,000円
	⑤ その他学長が認める者	50,000円

年度	R1	R2	R3	R4
寄附額 (寄附者)	200万円 (株)岐阜造園	200万円 (株)岐阜造園	100万円 (株)岐阜造園	100万円 (株)岐阜造園 5万円 (ニッポー工業 (株))
学生への 給費額	1,999,700円	1,994,400円	999,980円	1,049,180円

(3) 就農準備資金 (制度開始から令和4年度までの実績)

(平成24年度から令和3年度までは、農業次世代人材投資資金)

支援団体	(一社) 岐阜県農畜産公社 他
支援対象	就農を予定している学生
支援方法	給付
支援金額	150万円/年
支援期間	最長2年間
本校における認定件数	H24年度 0件 H25年度 2件 (岐阜県、福井県※) H26年度 2件 (岐阜県、愛知県※) H27年度 1件 (岐阜県) H28年度 0件 H29年度 0件 H30年度 0件 R元年度 0件 R2年度 0件 R3年度 1件 (岐阜県) R4年度 0件

※) 認定及び給付は学生の出身県で行われる

(4) ぎふ農業経営者育成発展支援事業 (令和4年度)

支援団体	県内市町村
支援対象	就農を予定している学生
支援方法	給付
支援金額	100万円以内/年
支援期間	最長1年間
本校における認定件数	R4年度 1件(七宗町)

項目17 寄付金、寄付物品 (令和4年度)

寄付者	寄付金、寄付物品	時期
株式会社岐阜造園	1,000千円	令和4年5月
ニッポー工業株式会社	50千円	令和4年6月
昭和造園土木株式会社	アルコール検知器 5台	令和4年4月
ヤハギ緑化株式会社	板石 10枚、壁階段石 5本 延石 2本、近江石 2.5t	令和4年9月
岐阜県農業協同組合中央会	ウルトラエース一式 (スマート農業機器:日射比例式灌水 制御システム)	令和4年10月
株式会社庭萬 大垣共立銀行	充電式ヘッジトリマー 1台 充電式ブロワ 1台	令和4年12月

項目 18 卒業生及び同窓会との連携 (令和4年度)

連携実績の具体的内容	人数、回数等
・アカデミー同窓生フェイスブック及びインスタグラムにて、来校した卒業生の近況、本校の行事やトピックス情報を発信	発信数：フェイスブック 79 回、インスタグラム 58 回
・同窓会役員会 (6/11、7/10、8/27) において、開学20周年記念アルバム制作打合せ	卒業生延べ 12 人
・「オンライン企業説明会」 (7/26) において、卒業生が企業を代表して参加し、企業概要、仕事のやりがいについて説明	卒業生 1 人
・「花と緑の意見交換会」 (9/26) と題し、企業等で活躍する卒業生とオンラインでつながり、1年生に向けて企業の概要、仕事のやりがいについて説明、意見交換	卒業生 6 人
・「同窓会総会・研修会」 (10/23) を名古屋園芸で行い、卒業生が参加	卒業生 9 人
・「活動成果報告会」 (2/17) へのオンライン視聴を同窓会会員に呼びかけ、卒業生が参加	卒業生 2 人

項目 19 施設・備品の整備改修 (令和4年度)

施設・備品名等	金額 (千円)	内 容
●工事 ・温室微霧冷房加湿装置システム設置工事 ・研修教育棟エアコン修理 ・本館玄関前梁の修理	3,850 332 296	3号温室及び9号温室に設置 室外機の修理 破損した梁の修理
●備品購入 ・学習用タブレット ・運営用パソコン ・軽トラック ・大型ミキサー ・充電式草刈り機 ・充電式ブロワ	83 2,992 1,286 278 111 47	3基購入 9台更新 1台更新 5号温室に設置 1台購入 1台購入

項目 20 職場体験実習（インターンシップ）実施状況（令和4年度までの10年間）

各年度におけるインターンシップⅠ～Ⅲの延べ派遣先数

年 度	学 生	県 内	県 外	計
平成25年度	1年生	7	16	23
	2年生	14	13	27
	計	21	29	50
平成26年度	1年生	10	14	24
	2年生	13	16	29
	計	23	30	53
平成27年度	1年生	16	12	28
	2年生	17	17	34
	計	33	29	62
平成28年度	1年生	18	10	28
	2年生	16	15	31
	計	34	25	59
平成29年度	1年生	13	6	19
	2年生	24	22	46
	計	37	28	65
平成30年度	1年生	19	7	26
	2年生	23	24	47
	計	42	31	73
令和元年度	1年生	23	7	23
	2年生	15	42	57
	計	31	49	80
令和2年度	1年生	16	1	17
	2年生	21	24	45
	計	37	25	62
令和3年度	1年生	15	6	21
	2年生	18	17	35
	計	33	33	56
令和4年度	1年生	13	10	23
	2年生	14	26	40
	計	27	36	63
履修体系	必修科目 インターンシップⅠ・・・1年後期 10日間以上の実習 Ⅲ・・・2年後期 15日間以上の実習 選択科目 インターンシップⅡ 1～2年(春季・夏季休暇等) 7日間以上の実習			

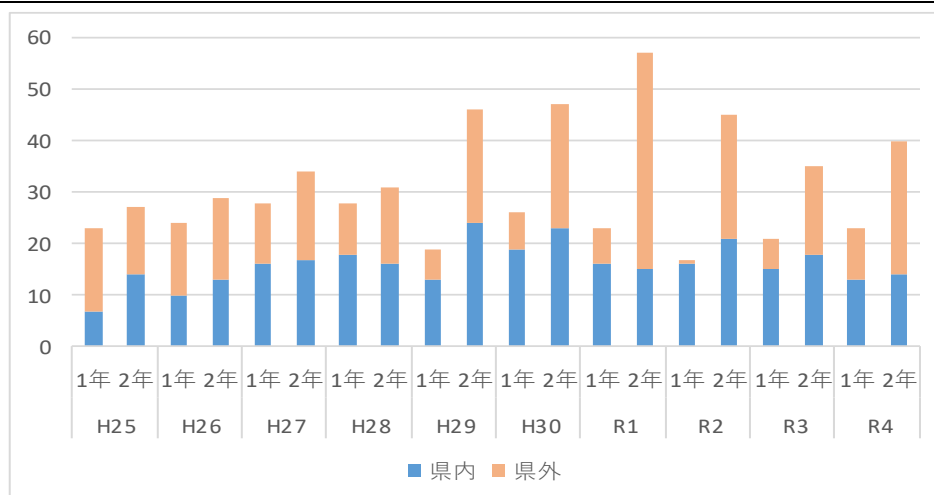


図2 職場体験（インターンシップ）の状況

項目 2 1 広報活動状況 & 学生募集活動状況 (令和 4 年度)

(1) 広報活動状況

<p>○広報ツールによるPR</p> <ul style="list-style-type: none">・学校案内パンフレット 2,500部・学校案内ポスター 150部・学校案内チラシ 2,500部 <p><主な配布先></p> <p>県内高校、全国農業系高校、県内市町村、県内園芸・造園業者、卒業生就職先、インターンシップ先、公立図書館・植物園、県内JA 他</p>
<p>○ホームページ等の活用 3/29 現在</p> <p>ホームページにおいて、行事、授業の様子、学外活動など各種取組みを提供</p> <p><u>トピックス記事 90件</u> <u>教員ブログ 304件</u></p> <p>公式 SNS (フェイスブック、インスタグラム) において各種情報を提供</p> <p><u>フェイスブック 227件</u> <u>インスタグラム 364件</u></p> <p><主な内容></p> <p>学校行事、入試概要、トピックス形式によるイベント情報、教員ブログ、生涯学習講座、キャンパスライフ、専攻コースの紹介、英語表記による学校案内</p>
<p>○プレスリリース実績 (カッコ内：プレスリリース日) <u>全 19 件</u></p> <ul style="list-style-type: none">・入学式 (4/7)・5月6月学校見学会 (4/22)・国内視察研修報告会 (5/30)・平野裕加里氏特別講座 (6/6)・夏のオープンキャンパスの参加者募集 (6/10)・なんじゃ祭 (6/8)・ウクライナ支援のための募金の寄附 (6/24)・オンライン企業説明会 (7/21)・秋の学校見学会 (8/15)・花と緑の意見交換会 (9/15)・秋のオープンキャンパスの参加者募集 (9/21)・インターンシップ報告会の開催 (10/17)・インターンシップ報告会の開催 (11/18)・花と緑のおさらい講座 (11/24)・花飾り (クリスマス) (12/8)・卒業研究・卒業制作発表会 (1/30)・活動成果報告会の開催 (2/15)・春の学校見学会の参加募集 (2/21)・卒業式 (2/24)・升で寄せ植え (3/1)・教員企業研修報告会の開催 (3/3)

○メディアの取材等を通じて掲載・放映された本学関連行事・取組み等

(カッコ内：報道機関及び報道された日)

報道・掲載回数 29件

- ・入学式 (NHK放映 4/12)
- ・農業や園芸の知識習得誓う (中日新聞 4/13)
- ・岐阜で入学式 花と緑に関する技術習得めざす (日本農業新聞 4/15)
- ・入学式 (ケーブル TV 可児放映 4/20~27)
- ・岐阜県関ヶ原町でフジバカマ苗定植 (日本農業新聞 5/10)
- ・バラのまち、議場でPR (岐阜新聞 5/28)
- ・古戦場にフジバカマ (朝日新聞 6/5)
- ・国内視察研修報告 幅広いテーマ発表 (日本農業新聞 6/17)
- ・花飾り (ケーブル TV 可児放映 6/22~29)
- ・子どもたちを守れ ウクライナへ寄付 (日本農業新聞 7/3)
- ・オンラインで企業説明会 (日本農業新聞 8/11)
- ・模擬授業を体験 フリートークも (日本農業新聞 8/20)
- ・学生、花き振興へアイデア満開 (岐阜新聞 9/3)
- ・進路の参考に 高校生が実習「緑の学園」 (日本農業新聞 9/28)
- ・技能五輪「全力尽くす」 (岐阜新聞 10/13)
- ・技能五輪で園芸学生を激励 (日本農業新聞 10/15)
- ・学生への就活支援 卒業生と意見交換 (日本農業新聞 10/22)
- ・インターンシップⅢ報告会 (ケーブル TV 可児放映 11/9~16)
- ・育てた花苗など学生が対面販売 (日本農業新聞 11/15)
- ・花き現場体験 報告会で発表 (日本農業新聞 11/17)
- ・花飾り Xマス気分満開 (岐阜新聞 12/13)
- ・Xマスの雰囲気 花飾りに (中日新聞 12/13)
- ・花飾り華やかな年末を (日本農業新聞 12/16)
- ・職場体験を報告 (日本農業新聞 12/22)
- ・生分解性ポット 花苗生産に活用 (日本農業新聞 1/13)
- ・巣立つ学生 制作発表会 (日本農業新聞 2/10)
- ・未来に向かって卒業式 (日本農業新聞 3/7)
- ・卒業式 (ケーブル TV 可児放映 3/8~15)
- ・升で寄せ植え体験指導 (日本農業新聞 3/14)

○メディア及び広報媒体を活用した学校行事予告

- ・オープンキャンパス ・日本農業新聞 (7/16)
・WEB広告 (6/21~7/22、9/22~10/24)
- ・学校見学会 ・日本農業新聞 (4/21、3/10)
・FM GIFU (3/10)
- ・受験情報 ・スタディサプリ 2022
・動物・自然・農業・海洋・環境・バイオ・化学・造園・フラワー系をめざす人へ
- ※岐阜県広報 ・オープンキャンパス (2回)、学校見学会 (6回)、入試 (1回)、
生涯学習 (2回)

○在学生から出身高校へのメッセージ発信

本校在学生在が、出身高校向けにOC、学校見学会チラシを作成しPR
19校（県内6校、県外13校）に対して、4月・6月・9月・2月に発送

○各種イベント参加による学校PR活動 7か所

- ・花いけバトル会場に本学パネル・パンフレット等を設置
10月8日（土）ぎふワールド・ローズガーデン（可児市）
- ・本学で生産した切り花、鉢花、苗物を販売
10月29日（土）、30日（日）ぎふワールド・ローズガーデン（可児市）
- ・JR岐阜駅周辺施設で開催されたイベント「花で彩るクリスマス」において、花かざり展示
12月15日（水）～25日（土）アクティブG（岐阜市）
- ・「フラワーバレンタイン」において、本学学生が装飾したブーケを提供
2月10日（金） 県庁（岐阜市）、美濃加茂市庁舎（美濃加茂市）、
可児市庁舎（可児市）
- ・「第8回大垣「ます」まつり」において、有限会社大橋量器と連携しワークショップを開催
3月4日（土）奥の細道むすびの地記念館 イベント広場（大垣市）

(2) 学生募集活動状況

○高等学校への募集活動

訪問校数 令和4年度 110校（県内66校、県外44校） 前年度：88校

○高校進路ガイダンスへの参加

参加回数 25回

前年度：15回

参加日	会場	実施形態	参加生徒数	対応者
4/13	津島市文化会館	学校相談	—	資料参加
4/28	恵那農業高等学校	学校説明	2	今西
4/28	シティーホテル美濃加茂	学校相談	0	新井
5/18	岐阜農林高等学校	学校説明	4	相田
6/ 1	白鳥ふれあい創造館	進学相談	0	佐藤
6/ 8	大垣養老高等学校	学校説明	1	今西
6/ 8	じゅうろくプラザ	学校相談	0	前田
6/ 8	稲沢高等学校	学校説明	2	佐藤
6/ 8	えんてつホール（浜松）	学校説明	—	資料参加
6/21	誠信高等学校	模擬体験	4	井上
7/11	瑞浪市産業振興センター	学校説明	11	相田
7/12	メッセウイングみえ（津市）	進学相談	2	今西
9/14	飛騨高山高等学校	学校説明	6	今西
9/14	名古屋市吹上ホール	学校説明	—	資料参加
10/12	大垣養老高等学校	分野説明	1	前田
10/19	サイエンスヒルズ小松	進学相談	—	資料参加
11/10	津島市文化会館	進学相談	0	今西
12/ 2	岐阜農林高等学校	分野説明	5	今西
12/14	大垣養老高等学校	体験授業	1	吉田
12/19	大垣養老高等学校	学校説明	5	今西
12/20	岡崎市竜美丘会館	進学相談	0	今西
12/22	郡上市総合文化センター	進学相談	—	資料参加
1/19	恵那農業高等学校	学校説明	2	今西
3/10	福井農林高等学校	体験授業	18	今西
3/17	猿投農林高等学校	系統説明	3	新井
計 60名				

○オープンキャンパス

・内 容 学校説明、模擬授業体験、施設案内

・実施日 7月31日（日）～8月1日（月）参加者33名（別途同伴者等25名）
11月3日（水・祝） ” 8名（ ” 5名）

○学校見学会

・内 容 学校説明、施設案内

・実施日 4月6日（水） 参加者3名（引率1名）
5月2日（月）～5日（木・祝） 参加者17名（別途同伴者等14名）
6月11日（土） 参加者21名（別途同伴者等18名）
9月18日（日）、21日（水） 参加者11名（別途同伴者等5名）
11月11日（金） 参加者2名（引率1名）
3月19日（日）～21日（火・祝） 参加者15名（別途同伴者等15名）

○緑の学園

- ・趣 旨 岐阜県農業高等学校校長会及び農業大学校と連携し、進路を考える時期にある農業系高等学校の2年生を対象に農業・園芸への興味と関心を深め、就農・就業への意欲を高めることを目的として開催。
- ・実施日 9月13日(火)
- ・参加人数 2年生23名
- ・参加校 岐阜農林高等学校、大垣養老高等学校、郡上高等学校、加茂農林高等学校、阿木高等学校、恵那農業高等学校、飛騨高山高等学校
- ・内 容 学校紹介、体験学習、農業大学校・国際園芸アカデミー卒業生との交流

項目22 入学試験の実施状況

令和4年度(令和5年度入学)実施状況

(令和5年3月)

学科	試験区分		試験日	試験科目	募集人員	志願者数	合格者数	入学者数
マイ スタ ー 科	推薦 入試	I(県内)	10/19(水)	小論文	12名程度	11	11	11
		II(県外)	10/19(水)	面接	若干名	13	11	10
	一般 入試	第1回	11/24(水)	選択科目	若干名	4	1	1
		第2回	—	小論文	若干名	—	—	—
		第3回	—	面接	若干名	—	—	—
	外国人留学生		11/24(水)	英語・小論文・面接	若干名	0	—	—
マイスター科 計						28		22
研 究 生			2/15(水)	面接	若干名	0	—	—
科目等履修生			—	出願書類審査	若干名	3	3	2
合 計						31	26	24

マイスター科入試について:

- ・選択科目は、「コミュニケーション英語Ⅰ」、「生物基礎」、「農業と環境」から1科目選択
- ・第1回一般入試を実施した時点で募集定員を満たしたため、第2回及び第3回は実施していない

項目23 学生の入学・卒業状況

(令和5年3月)

(単位:人、%)

入 学 年 度	入 学 生 の 状 況						退 学 等	卒 業 生 の 状 況					
	定 員	入 学 実 績	出 身 地 別		県 内 外 率 (%)			卒 業 実 績	進 路 先 地 域 区 分			県 内 外 率 (%)	
			県内	県外	県内	県外			県内	県外	未	県内	県外
H16	20	26	20	6	77	23	4	22	12	10		55	45
H17	20	19	15	4	79	21	3	16	10	6		63	37
H18	20	22	14	8	64	36	2	20	12	8		60	40

H19	20	22	17	5	77	23	1	21	10	10	1	50	50
H20	20	15	13	2	87	13	0	15	8	7		53	47
H21	20	19	11	8	58	42	2	17	9	8		53	47
H22	20	23	14	9	61	39	2	21	6	13	2	32	68
H23	20	19	9	10	47	53	3	16	6	8	2	43	57
H24	20	14	6	8	43	57	2	12	4	8		33	67
H25	20	22	14	8	64	36	1	21	7	14		33	67
H26	20	20	10	10	50	50	2	18	8	7	3	53	47
H27	20	19	11	8	58	42	3	16	6	10		38	62
H28	20	22	11	11	50	50	0	22	10	12		45	55
H29	20	19	12	7	63	37	0	19	6	13		32	68
H30	20	26	11	15	42	58	2	24	9	15		38	62
R 1	20	20	10	10	50	50	0	20	6	14		30	70
R 2	20	17	10	7	59	41	2	15	5	8	2	38	62
R 3	20	23	14	9	61	39	2	20	6	14		30	70
R 4	20	23	10	13	43	57							
合計	380	390	232	158	59	41	31	335	140	185	10	43	57

○研究生（平成23年度から受入体制を明確化）

（単位：人、％）

入 学 生 の 状 況							退 学 等	卒 業 生 の 状 況					在 校 生	
入 学 年 度	定 員	入 学 実 績	出 身 地 別		県 内 外 率(%)			修 了 実 績	進 路 先 地 域 区 分			県 内 外 率(%)		
			県 内	県 外	県 内	県 外			県 内	県 外	未 定	県 内	県 外	
H23		2	1	1	50	50		2		2			100	
H24		1	1		100			1	1			100		
H25		0												
H26		0												
H27		0												
H28		0												
H29		0												
H30		0												
R 1		0												
R 2		0												
R 3		0												
R 4		0												
合計		3	2	1	67	33		3	1	2		33	67	

○科目等履修生（平成18年度から受入体制を明確化）

採用年度	人数	採用年度	人数
H18	1	H28	-
H19	-	H29	-
H20	-	H30	-
H21	2	R1	-
H22	3	R2	1
H23	-	R3	1
H24	-	R4	2
H25	-		
H26	1		
H27	-	計	11

項目24 コンペティション等参加の状況（令和4年度）

名称	開催月	参加者
第17回若年者ものづくり競技大会	7月	マイスター科1年1名
令和4年度岐阜県花き振興企画コンペティション	9月	マイスター科2年1名
第60回技能五輪全国大会	11月	マイスター科2年2名 マイスター科1年1名
第18回造園デザインコンクール	12月	マイスター科2年1名
第49回全国造園デザインコンクール	1月	マイスター科2年1名 マイスター科造園緑化コース2年 （6名による団体参加） マイスター科造園緑化コース1年 （8名による団体参加）
第10回岐阜県域農林業教育システム研究発表交流会	1月	マイスター科花き生産コース2年 1名 マイスター科造園緑化コース2年 6名
RIKコンテスト2023	1月	マイスター科2年1名

項目 2 5 表彰等の状況 (令和4年度)

行事名 (部門等)	表彰の内容	受賞者の学科・学年
第43回岐阜県職業能力開発促進大会	◆県知事賞 2級造園 ◆岐阜県職業能力開発協会長賞 ・2級フラワー装飾 ・2級造園 ・技能五輪フラワー装飾	マイスター科2年1名 マイスター科2年1名 マイスター科2年1名 マイスター科2年1名
第17回若年者ものづくり競技大会	◆銅賞 造園職種	マイスター科1年
第49全国造園デザインコンクール(日本造園建設業協会)	◆佳作 大学・一般の部 実習作品部門	マイスター科造園緑化コース2年(6名)
第18回愛知県造園デザインコンクール(愛知県造園建設業協会)	◆佳作 住宅庭園部門	マイスター科2年

項目 2 6 国内視察研修 (令和4年度)

月日	視察先等
5月18日(火)	出発 ⇒ 鹿児島県 着
5月19日(水)	小村農園(鹿児島県指宿市) フラワーパークかごしま(鹿児島県指宿市) 仙巖園(鹿児島県鹿児島市)
5月20日(金)	くまもと花とみどりの展覧会
5月21日(土)	水前寺成趣園(熊本県熊本市) 熊本市動植物園(熊本県熊本市) 杉本神龍園(福岡県みやま市)
5月22日(日)	ハウステンボス(長崎県佐世保市1) エコマルシェ オニヅカ(福岡県朝倉郡筑前町)
5月23日(月)	九州日観植物(福岡県筑紫野市) ハンズマン大野城店(福岡県大野城市) 海の中道海浜公園(福岡県福岡市)
5月24日(火)	福岡市内個別調査 福岡県 ⇒ 帰着

項目27 学生の授業評価アンケート結果 (令和4年度)

<令和4年度前期 マイスター科1年生>

番号	科目名	分野	履修区分	受講者数	難易度			教科書や資料の理解			質問や相談		知識が技術の習得		授業満足度			
					やさしい	適切	難しい	理解できた	一部理解できなかった	理解できなかった	配慮していた	配慮していなかった	できた	できなかった	非常に満足	満足	やや不満足	不満足
1	栽培・生産論	花き生産流通	必修	23	13%	87%	0%	96%	4%	0%	100%	0%	100%	0%	52%	48%	0%	0%
2	植物生理学	花き生産流通	必修	23	17%	78%	4%	96%	4%	0%	100%	0%	100%	0%	48%	52%	0%	0%
3	花き生産実習	花き生産流通	必修	23	9%	91%	0%	96%	4%	0%	100%	0%	100%	0%	52%	48%	0%	0%
4	園芸流通概論	花き生産流通	必修	23	13%	78%	9%	83%	13%	0%	96%	0%	100%	0%	35%	61%	4%	0%
5	園芸装飾実習 I	花き装飾	必修	23	9%	91%	0%	96%	4%	0%	100%	0%	100%	0%	57%	43%	0%	0%
6	フラワーデザイン実習 I	花き装飾	必修	23	17%	83%	0%	100%	0%	0%	100%	0%	100%	0%	61%	39%	0%	0%
7	3級園芸装飾技能検定対策実習	花き装飾	選択	4	50%	50%	0%	100%	0%	0%	100%	0%	100%	0%	75%	25%	0%	0%
8	3級フラワー装飾技能検定対策実習	花き装飾	選択	12	8%	83%	8%	100%	0%	0%	100%	0%	100%	0%	58%	42%	0%	0%
9	造園学概論	造園緑化	必修	23	13%	65%	22%	78%	22%	0%	100%	0%	100%	0%	17%	78%	4%	0%
10	花修景実習 I	造園緑化	必修	24	8%	92%	0%	88%	13%	0%	96%	4%	100%	0%	17%	71%	13%	0%
11	造園施工・管理実習 I	造園緑化	必修	24	17%	83%	0%	96%	4%	0%	100%	0%	100%	0%	46%	54%	0%	0%
12	3級造園技能検定対策実習	造園緑化	選択	5	40%	40%	20%	80%	20%	0%	100%	0%	100%	0%	60%	40%	0%	0%
13	商品動向リサーチ I	マーケティング	必修	23	17%	83%	0%	91%	9%	0%	100%	0%	100%	0%	43%	52%	4%	0%
14	植物管理基礎実習 I	植物管理	必修	23	22%	78%	0%	91%	4%	0%	100%	0%	96%	4%	43%	48%	9%	0%
15	Global Communication in Horticulture I	国際性	必修	23	22%	52%	26%	78%	13%	9%	100%	0%	96%	4%	30%	65%	4%	0%
1年全体					15%	79%	5%	91%	8%	1%	99%	0%	99%	1%	43%	54%	3%	0%

<令和4年度前期 マイスター科2年生>

番号	科目名	分野	履修区分	受講者数	難易度			教科書や資料の理解			質問や相談		知識が技術の習得		授業満足度			
					やさしい	適切	難しい	理解できた	一部理解できなかった	理解できなかった	配慮していた	配慮していなかった	できた	できなかった	非常に満足	満足	やや不満足	不満足
16	生産プロジェクト実習Ⅱ	花き生産流通	選択	5	20%	80%	0%	100%	0%	0%	100%	0%	100%	0%	80%	20%	0%	0%
17	基礎育種学	花き生産流通	選択	7	14%	86%	0%	100%	0%	0%	100%	0%	100%	0%	86%	14%	0%	0%
18	フラワーデザイン実習Ⅲ	花き装飾	選択	10	0%	90%	10%	100%	0%	0%	100%	0%	100%	0%	90%	10%	0%	0%
19	2級フラワー装飾技能検定対策実習	花き装飾	選択	8	0%	88%	13%	100%	0%	0%	100%	0%	100%	0%	75%	25%	0%	0%
20	花修景実習Ⅲ	造園緑化	選択	10	20%	80%	0%	100%	0%	0%	100%	0%	100%	0%	50%	50%	0%	0%
21	造園施工・管理実習Ⅲ	造園緑化	選択	7	14%	71%	14%	100%	0%	0%	100%	0%	100%	0%	86%	14%	0%	0%
22	造園計画演習	造園緑化	選択	6	17%	83%	0%	100%	0%	0%	100%	0%	100%	0%	67%	33%	0%	0%
23	2級造園技能検定対策実習	造園緑化	選択	9	22%	78%	0%	100%	0%	0%	100%	0%	100%	0%	78%	22%	0%	0%
24	商品動向リサーチⅡ	マーケティング	必修	20	10%	90%	0%	100%	0%	0%	100%	0%	100%	0%	45%	55%	0%	0%
25	キャリアデザインⅡ	マネージメント	必修	20	5%	80%	15%	90%	10%	0%	100%	0%	100%	0%	50%	45%	5%	0%
26	起業・経営シミュレーション	マネージメント	選択	7	14%	71%	14%	100%	0%	0%	100%	0%	100%	0%	71%	29%	0%	0%
27	園芸文化研修	文化・利用	選択	9	11%	67%	22%	89%	11%	0%	100%	0%	100%	0%	89%	11%	0%	0%
28	植物管理基礎実習Ⅲ	植物管理	必修	20	10%	90%	0%	100%	0%	0%	100%	0%	95%	5%	45%	55%	0%	0%
29	海外視察研修	国際性	必修	20	15%	85%	0%	95%	5%	0%	100%	0%	100%	0%	55%	40%	5%	0%
30	インターンシップⅡ	就業体験	選択	11	0%	100%	0%	100%	0	0%	100%	0%	100%	0%	91%	9%	0%	0%
31	卒業研究・卒業制作Ⅰ (花き生産コース)	課題解決	必修	4	25%	75%	0%	100%	0%	0%	100%	0%	100%	0%	100%	0%	0%	0%
32	卒業研究・卒業制作Ⅰ (花き装飾コース)	課題解決	必修	10	20%	80%	0%	100%	0%	0%	100%	0%	100%	0%	80%	20%	0%	0%
33	卒業研究・卒業制作Ⅰ (造園緑化コース)	課題解決	必修	6	0%	100%	0%	100%	0%	0%	100%	0%	100%	0%	67%	33%	0%	0%
2年全体					11%	84%	5%	98%	2%	0%	100%	0%	99%	1%	66%	33%	1%	0%

<令和4年度後期 マイスター科1年生>

シラバス No.	科目名	分野	履修 区分	受講 者数	難易度			教科書や資料の理解			質問や相談		知識や技術の習得		授業満足度			
					この授業の内容は、あなたにとってどのくらいの難易度でしたか。			教科書、配布資料、パワーポイントなどは理解できるものでしたか。			教員は質問や相談ができるように配慮していましたか。		あなたは、この授業を通して新しい知識や技術等得ることができましたか。		あなたは、この授業に満足しましたか。			
					やさしい	適切	難しい	理解できた	一部理解できなかった	理解できなかった	配慮していた	配慮していなかった	できた	できなかった	非常に満足	満足	やや不満足	不満足
16	イベント販売実習	花き生産流通	必修	23	21.7%	73.9%	4.3%	95.7%	4.3%	0.0%	100.0%	0.0%	100.0%	0.0%	52.2%	47.8%	0.0%	0.0%
17	生産マネージメント実習 I	花き生産流通	選択	5	0.0%	100.0%	0.0%	100.0%	0.0%	0.0%	100.0%	0.0%	100.0%	0.0%	20.0%	80.0%	0.0%	0.0%
18	生産課題解決演習 I	花き生産流通	選択	5	0.0%	100.0%	0.0%	100.0%	0.0%	0.0%	100.0%	0.0%	100.0%	0.0%	20.0%	80.0%	0.0%	0.0%
19	園芸装飾実習 II	花き装飾	選択	16	6.3%	81.3%	12.5%	100.0%	0.0%	0.0%	100.0%	0.0%	100.0%	0.0%	68.8%	31.3%	0.0%	0.0%
20	フラワーデザイン実習 II	花き装飾	選択	10	10.0%	80.0%	10.0%	100.0%	0.0%	0.0%	100.0%	0.0%	100.0%	0.0%	90.0%	10.0%	0.0%	0.0%
21	花修景実習 II	造園緑化	必修	23	13.0%	87.0%	0.0%	82.6%	17.4%	0.0%	95.7%	0.0%	100.0%	0.0%	39.1%	56.5%	4.3%	0.0%
22	造園施工・管理実習 II	造園緑化	選択	10	10.0%	90.0%	0.0%	90.0%	10.0%	0.0%	100.0%	0.0%	100.0%	0.0%	40.0%	60.0%	0.0%	0.0%
23	測量実習	造園緑化	選択	8	37.5%	62.5%	0.0%	87.5%	12.5%	0.0%	100.0%	0.0%	100.0%	0.0%	37.5%	62.5%	0.0%	0.0%
24	製図実習	造園緑化	選択	8	12.5%	87.5%	0.0%	87.5%	12.5%	0.0%	100.0%	0.0%	100.0%	0.0%	25.0%	75.0%	0.0%	0.0%
25	CAD製図実習	造園緑化	選択	8	12.5%	75.0%	12.5%	75.0%	25.0%	0.0%	100.0%	0.0%	100.0%	0.0%	25.0%	75.0%	0.0%	0.0%
26	商品動向リサーチ II	マーケティング	必修	22	18.2%	77.3%	4.5%	90.9%	9.1%	0.0%	100.0%	0.0%	100.0%	0.0%	36.4%	63.6%	0.0%	0.0%
27	商品開発演習	マーケティング	選択	7	0.0%	100.0%	0.0%	100.0%	0.0%	0.0%	100.0%	0.0%	100.0%	0.0%	28.6%	71.4%	0.0%	0.0%
28	キャリアデザイン I	マネージメント	必修	22	9.1%	86.4%	4.5%	90.9%	9.1%	0.0%	95.5%	4.5%	95.5%	4.5%	27.3%	72.7%	0.0%	0.0%
29	起業・経営シミュレーション	マネージメント	必修	22	9.1%	68.2%	22.7%	72.7%	27.3%	0.0%	90.9%	4.5%	95.5%	4.5%	36.4%	63.6%	0.0%	0.0%
30	園芸色彩学	文化・利用	選択	18	11.1%	88.9%	0.0%	88.9%	11.1%	0.0%	100.0%	0.0%	100.0%	0.0%	44.4%	55.6%	0.0%	0.0%
31	いけばな	文化・利用	選択	12	0.0%	100.0%	0.0%	100.0%	0.0%	0.0%	100.0%	0.0%	100.0%	0.0%	50.0%	50.0%	0.0%	0.0%
32	園芸福祉論・実習	文化・利用	選択	8	0.0%	87.5%	0.0%	87.5%	0.0%	0.0%	100.0%	0.0%	100.0%	0.0%	12.5%	87.5%	0.0%	0.0%
33	植物管理基礎実習 II	植物管理	必修	22	18.2%	81.8%	0.0%	95.5%	4.5%	0.0%	100.0%	0.0%	100.0%	0.0%	68.2%	31.8%	0.0%	0.0%
34	Global Communication in Horticulture II	国際性	必修	22	9.1%	77.3%	13.6%	86.4%	13.6%	0.0%	100.0%	0.0%	100.0%	0.0%	45.5%	54.5%	0.0%	0.0%
35	インターンシップ I	就業体験	必修	22	18.2%	72.7%	9.1%	90.9%	9.1%	0.0%	100.0%	0.0%	100.0%	0.0%	68.2%	31.8%	0.0%	0.0%
1年全体				293	12.3%	81.6%	5.8%	90.1%	9.6%	0.0%	98.6%	1.0%	99.3%	0.7%	45.4%	54.3%	0.3%	0.0%

<令和4年度後期 マイスター科2年生>

シラバス No.	科目名	分野	履修 区分	受講 者数	難易度			教科書や資料の理解			質問や相談		知識や技術の習得		授業満足度			
					この授業の内容は、あなたにとってどのくらいの難易度でしたか。			教科書、配布資料、パワーポイントなどは理解できるものでしたか。			教員は質問や相談ができるように配慮していましたか。		あなたは、この授業を通して新しい知識や技術等得ることができましたか。		あなたは、この授業に満足しましたか。			
					やさしい	適切	難しい	理解できた	一部理解できなかった	理解できなかった	配慮していた	配慮していなかった	できた	できなかった	非常に満足	満足	やや不満足	不満足
19	公園・緑化概論	造園緑化	選択	7	0.0%	100.0%	0.0%	100.0%	0.0%	0.0%	100.0%	0.0%	100.0%	0.0%	85.7%	14.3%	0.0%	0.0%
20	造園工学・施工論	造園緑化	選択	6	16.7%	83.3%	0.0%	100.0%	0.0%	0.0%	100.0%	0.0%	100.0%	0.0%	83.3%	16.7%	0.0%	0.0%
21	SNSプロモーション	マーケティング	選択	7	42.9%	42.9%	14.3%	100.0%	0.0%	0.0%	100.0%	0.0%	85.7%	14.3%	42.9%	28.6%	28.6%	0.0%
22	インターンシップⅢ	就業体験	必修	20	5.3%	94.7%	0.0%	100.0%	0.0%	0.0%	100.0%	0.0%	100.0%	0.0%	68.4%	21.1%	10.5%	0.0%
23	卒業研究・卒業制作Ⅱ (花き生産コース)	課題解決	コース必修	4	0.0%	100.0%	0.0%	100.0%	0.0%	0.0%	100.0%	0.0%	100.0%	0.0%	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%
24	卒業研究・卒業制作Ⅱ (花き装飾コース)	課題解決	コース必修	10	0.0%	100.0%	0.0%	100.0%	0.0%	0.0%	100.0%	0.0%	100.0%	0.0%	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%
25	卒業研究・卒業制作Ⅱ (造園緑化コース)	課題解決	コース必修	6	0.0%	100.0%	0.0%	83.3%	16.7%	0.0%	100.0%	0.0%	100.0%	0.0%	66.7%	33.3%	0.0%	0.0%
2年全体				60	8.6%	89.7%	1.7%	98.3%	1.7%	0.0%	100.0%	0.0%	98.3%	1.7%	75.9%	17.2%	6.9%	0.0%

項目 28 花と緑の連携授業 (令和4年度)

実施日	高校名	学科・学年	人数	内容	教員
5/17	恵那農業高等学校	園芸デザイン科 3年	33	花束ラッピング (スパイラル)	吉田、林
7/1	郡上高等学校	園芸科学科 3年	7	トルコギキョウの交雑育種 と切花の鮮度保持	前田
9/14	岐阜農林高等学校	生物工学科 2年	40	お金や働くことの意義、経済 活動、企業活動を考える	佐藤
10/6	恵那農業高等学校	園芸デザイン科 2年	33	ウェディングブーケの制作	吉田、林
11/16	郡上高等学校	園芸科学科 2年	14	季節の花を使った商品 (アレ ンジメント)	吉田、林
11/17	岐阜農林高等学校	生物工学科 2年	40	マナーリテラシーを学ぶ	佐藤
1/11	加茂農林高等学校	環境デザイン科 2年	37	現代アートをつくるワーク ショップ	相田
2/1	加茂農林高等学校	環境デザイン科 2年	37	現代アートをつくるワーク ショップ	相田
2/14	恵那農業高等学校	園芸デザイン科 2年	32	花束ラッピング (スパイラル)	吉田、林

項目 29 生涯学習講座 (令和4年度)

○ 実務能力向上講座【実務者向け】

開催日	講座名	講師	受講者数 (うちオンライン)	定員
4/21	園芸福祉サポーターフォローアップ 講座①	相田	10	15
5/19	園芸福祉サポーターフォローアップ 講座②	相田	7	15
6/29	公園の管理運営の実践講座	今西	19(14)	25
7/13	道路空間緑化の管理実践講座	今西	20(16)	25
8/8	寄せ植え華道正師範講座	吉田	3	10
8/24	花と緑のおさらい講座① 花き栽培の基礎講習～植物生理編～	前田	31(25)	25

8/31	花と緑のおさらい講座② 花き栽培の基礎講習～病虫害編～	白田	31(26)	25
9/7	緑の法体系	今西	16(11)	25
11/11	花と緑のおさらい講座③ 経営の基礎講習	佐藤	6(5)	25
2/28	園芸福祉サポーターフォローアップ 講座③	相田	18	15

※会場：国際園芸アカデミー

○ 専門講座【一般向け】

開催日	講座名	講師	受講者数	定員
7/21	【1回目】種子植物の育て方講座 ～学ぼう！お花づくりのコツ～	前田	19	25
7/23	ザ・メイキング「花束ができるまで」 ～お花の収穫から、花束づくりまで体験しよう～	白田 林	18	20
8/2	ハーバリウムづくり ～飾れば勉強部屋も涼しく感じる！？～	林	23	20
9/2	【2回目】種子植物の育て方講座 ～学ぼう！お花づくりのコツ～	前田	23	25
10/6	ハーブ入門 ～こんな時代こそ、ハーブで心おだやかに～	相田	18	20
10/21	樹木の剪定講座 実習付き ～あなたのお庭をアップグレード～	新井	17	20
11/16	屋内で植物と暮らす ～なぜ、人は植物を求めるのか？～	井上	10	30
12/3	クリスマスリースづくり ～身近な植物で、Merry X'mas～	吉田	17	20

※会場：国際園芸アカデミー

項目30 主な学校行事等 (令和4年度)

時 期	行 事 名	備 考
4月1日(木)～4月3日(日)	春季休業	
4月12日(火)	入学式	入学生23名
4月15日(金)	前期授業開始日	～9月30日(木) 前期授業最終日
5月2日(月)～5月5日(木・祝)	ゴールデンウィーク学校見学会	参加者18名(別途同伴者等12名)
5月18日(水)～5月26日(木)	国内視察研修	海外視察研修の代替研修
5月26日(月)	学校関係者評価委員会	オンラインにて実施
6月7日(火)	国内視察研修報告会	マイスター科2年生(オンライン)
6月11日(土)	なんじゃ祭	
	学校見学会	参加者22名(別途同伴者等20名)
7月25日(月)	教育課程編成委員会(1回目)	
7月27日(水)～8月31日(水)	夏季休業	集中講義実施
7月31日(日)～8月1日(月)	オープンキャンパス	参加者33名(別途同伴者等25名)
7月26日(月)	オンライン企業説明会	出展企業 18社
9月13日(火)	緑の学園	参加者 県内農業系高等学校2年生23名
9月18日(日)～20日(火)	秋の学校見学会	参加者10名(別途同伴者等5名)
9月26日(月)	花と緑の意見交換会	卒業生6名と1年生の意見交換(オンライン)
10月1日(土)	後期授業開始日	～3月1日(水) 後期授業最終日
10月1日(土)～10月24日(月)	インターンシップⅢ	15日間以上の実習 マイスター科2年生20名
10月19日(水)	入学試験	マイスター科(推薦入試Ⅰ・Ⅱ) 志願者24名
11月1日(火)	インターンシップⅢ報告会	マイスター科2年生(オンライン)
11月3日(木・祝)	オープンキャンパス	参加者8名(別途同伴者等5名)
11月5日(土)～11月20日(日)	インターンシップⅠ	10日間以上の実習 マイスター科1年生23名
11月14日(月)	教育課程編成委員会(2回目)	
11月24日(木)	入学試験	マイスター科(一般入試第1回) 志願者4名、 外国人留学生枠は志願者無し
12月1日(木)	インターンシップⅠ報告会	マイスター科1年生(オンライン)
12月24日(土)～1月6日(金)	冬季休業	
2月8日(水)	卒業研究・卒業制作発表会	マイスター科2年生(オンライン)
2月18日(金)	活動成果報告会	本学の取組発表(オンライン)
3月2日(水)	卒業式	卒業生20名(オンライン)
3月3日(金)～3月31日(金)	春季休業	
3月7日(火)	教員企業研修報告会	学長、副学長、教員8名(オンライン)
3月19日(日)～21日(火・祝)	春の学校見学会	参加者15名(別途同伴者等13名)

項目 3 1 各種発表会・報告会 (令和4年度)

○国内視察研修発表会

◆趣 旨 新型コロナウイルス感染防止の観点から国内視察研修に切り替えて実施。
生産・装飾・造園の各コースの視点で課題を設定し、視察先での聞き取りや調査を行った結果について発表

◆日 時 6月7日(火) 9:00~16:30

◆場 所 国際園芸アカデミー 研修室

◆内 容 マイスター科2年による研修報告

※視察先企業、ご家族等、外部関係者はWeb会議アプリZoomにて視聴 視聴者数43名

○インターンシップⅢ報告会

◆趣 旨 本学マイスター科2年生が、就職を希望する業種での職場体験実習で学んだことを発表

◆日 時 11月1日(火) 9:00~16:30

◆場 所 国際園芸アカデミー 研修室

※インターンシップ受入れ先企業・団体、ご家族等、外部関係者はWeb会議アプリZoomにて視聴 視聴者数延べ49名

○インターンシップⅠ報告会

◆趣 旨 本学マイスター科1年生が、就職を希望する業種での職場体験実習で学んだことを発表

◆日 時 12月1日(木) 9:00~16:30

◆場 所 国際園芸アカデミー 研修室

※インターンシップ受入れ先企業・団体、ご家族等、外部関係者はWeb会議アプリZoomにて視聴 視聴者数延べ62名

○卒業研究・卒業制作発表会

◆趣 旨 マイスター科2年生が2年間で学んだ知識と技術を発表

◆日 時 2月8日(水) 9:00~16:30

◆場 所 国際園芸アカデミー 研修室

※連携研究先企業、インターンシップ受入れ先企業・団体、ご家族等、外部関係者はWeb会議アプリZoomにて視聴 視聴者数105名

○活動成果報告会

◆趣 旨 花と緑の実践技術の修得に向けて、カリキュラムをどのように組み立て授業で伝えているかなどの教育姿勢を報告するとともに、学生が共同で取り組むプロジェクト授業や全国レベルの大会出場で得られた成果を発表することにより、本学の教育の質の向上につなげる。

◆日 時 2月17日（金）13：15～16：40

◆場 所 国際園芸アカデミー 研修教育棟研修室

◆内 容

- ・1年間の振り返り
- ・各専攻コースの取組み報告
- ・生涯学習の取組み報告
- ・特別講演

テーマ：「植物に癒されながら、花の庭をつくる」

講 師：山下 尚子氏

（ラ・カスタ ナチュラルヒーリング ガーデン ヘッドガーデナー）

※インターン先企業、ご家族等、外部関係者はWeb会議アプリZoomにて視聴
視聴者数52名

○教員企業研修報告会

◆趣 旨 教員8名が、花と緑の業界に関わる企業や教育機関等で研修した成果及び得られた知見を発表

◆日 時 3月7日（火）9：00～14：35

◆場 所 国際園芸アカデミー 研修教育棟研修室

※研修先、県関係機関等、外部関係者はWeb会議アプリZoomにて視聴 視聴者数14名

項目32 ボランティア活動（令和4年度）

実施日	活動内容	活動場所	実施主体 (依頼元)	参加学 生数
4/15（金）	可児市花いっぱい運動・花の育て方講座講師アシスタント	可児市	可児市	2名
4/16（土）	憩いの丘公園における階段づくり	可児市 (桂ヶ丘団地)	桂ヶ丘まちづくりプロジェクト委員会	2名
4/23（土）	関ヶ原町景観整備事業におけるフジバカマ植栽作業	関ヶ原町 (町内休耕田)	関ヶ原ゼネラル・サービス株式会社	7名
5/17（火）	花と緑の連携授業 アシスタント	恵那市 (恵那農業高等学校)	恵那農業高等学校	5名
2/14（火）				5名

実施日	活動内容	活動場所	実施主体 (依頼元)	参加学 生数
5/21 (土)	「メディコスハーブガーデン講座 春の植栽会」講師補助	岐阜市 (岐阜市中央図書館)	みんなの森 ぎふメ ディアコスモス	6名
5/25 (水) 6/6(月), 21(火)	可児市議会会場を装飾するバラ鉢のラッピング 30鉢×3回	学内	可児市	延べ 27名
5/28 (土)	高校生花いけバトル全国選抜大会運営サポート、競技アシスタント	可児市 (ぎふワールド・ローズガーデン)	全国高校生花いけバトル事務局	7名
5/28 (土)	「美濃加茂市天王花壇植栽」講師補助	美濃加茂市 (天王寺花壇)	山之上まちづくり協議会	2名
6/18 (土)	ぎふワールド・ローズガーデン西駐車場における清掃活動	可児市 (ぎふワールド・ローズガーデン)	可児市建設業連合会 ・可児造園協同組合	1名
7/24 (日)	憩いの丘公園における階段づくり	可児市 (桂ヶ丘団地)	桂ヶ丘まちづくりプロジェクト委員会	2名
7/31 (日) 8/1 (月)	オープンキャンパス	本学	本学	延べ 19名
9/10 (土)	「ハーブガーデン講座」講師補助	岐阜市 (岐阜市中央図書館)	みんなの森 ぎふメ ディアコスモス	2名
9/13 (火)	緑の学園 体験授業アシスタント	学内	農業関係高等学校校長会	3名
9/18 (日)	桂ヶ丘まちづくり活動に関する話し合いに参加	可児市 (桂ヶ丘団地)	桂ヶ丘まちづくりプロジェクト委員会	2名
10/8 (土)	高校生花いけバトル全国選抜大会運営サポート、競技アシスタント	可児市 (ぎふワールド・ローズガーデン)	全国高校生花いけバトル事務局	7名
10/9 (日) 10/10 (月)	中部電力ミライタワーマルシェ岐阜 寄せ植えアレンジメントアシスタント	名古屋市 (中部電力ミライタワー)	名古屋TV塔(株)	5名 3名
11/3 (木)	オープンキャンパス	本学	本学	3名

実施日	活動内容	活動場所	実施主体 (依頼元)	参加学 生数
11/9(水) 2/2(木) 2/9(木)	花育授業フラワーアレンジメント体験アシスタント	川辺町 (川辺西小学校)	日本フラワーデザイナー協会岐阜支部	4名 4名 3名
11/16(水)	花と緑の連携授業 アシスタント	郡上市 (郡上高等学校)	本学	2名
11/19(土)	ぎふワールド・ローズガーデン 駐車場の剪定ボランティア	可児市 (ぎふワールド・ ローズガーデン)	可児市建設業連合会 ・可児造園協同組合	3名
11/23(水) 12/14(水)	園芸療法講座アレンジメント と寄せ植え体験アシスタント	白川町 (デイケアセンター 春夏秋冬)	本学	1名 1名
11/27(日)	カブトムシ用の落ち葉の堆肥 舎づくり	可児市 (桂ヶ丘団地)	桂ヶ丘まちづくりプロジ ェクト委員会	1名
12/2(金) 12/10(土)	花育講座フォトフレーム及び リース作成アシスタント	美濃市 (美濃保育園)	本学	4名 4名
12/3(土)	「美濃加茂市役所玄関前花壇 植栽」補助	美濃加茂市 (市役所)	みのかも花の会	1名
12/14(水) 12/21(水) 12/26(月)	JR岐阜駅花で彩るクリスマス ディスプレイ制作	岐阜市 (JR岐阜駅アクティ ブG)	岐阜県	8名 1名 8名
12/23(金)	花育授業フラワーアレンジメント 体験アシスタント	御嵩町 (上之郷小学校)	日本フラワーデザイナー協会岐阜支部	2名
1/15(日)	次年度活動内容についての話し 合いと巣箱づくり	可児市 (桂ヶ丘団地)	桂ヶ丘まちづくりプロジ ェクト委員会	2名
2/9(木)	フラワーバレンタイン用ブー ケ制作	本学	岐阜県園芸特産振興 会花き部会	10名
3/4(土)	大垣「ます」まつりでの「枡 のマイクロ寄せ植え体験」補助	大垣市 (奥の細道むすびの 地記念館)	有限会社 大橋量器	4名
3/21(火)	花いけバトル関ヶ原の合戦 2023～春の陣 準備・競技アシ スタント	関ヶ原町 (笹尾山グラウンド特 設ステージ)	花いけバトル事務局	3名

項目 3 3 「岐阜県立国際園芸アカデミー国際交流計画」(計画期間：令和4年度～令和8年度)の概要

令和4年9月

大学の概要

1 設置
 ・H16(2004)年4月開学
 ・学校教育法に基づく専修学校(修業年限2年)
 ・H30(2018)年2月職業実践専門課程認定

2 教育目標
 「花と緑に関する高度な知識と技術を持ち、産業を現場で支える担い手として活躍する実務者の育成」

大学の国際交流の主な実績

1 モロッコ王国(ウジュダ・アンガット府)
 ・本学職員による調査、指導【3回、延4人】
 H20(2008)年、H22(2010)年、H24(2012)年
 ・本学への研修員受入れ【5回、延5人】
 H21(2009)年、H22(2010)年、H23(2011)年、
 H29(2017)年、R2(2020)年

2 フランス(ヴェルサイユ国立高等造園学校等)
 ・本学職員による調査【2回、延3人】
 R元(2019)年、R4(2022)年
 ・本学への研修員受入れ【1回、2人】
 R2(2020)年

3 中国(江西省)
 ・本学への研修員受入れ【2回、2人】
 H22(2010)年、H23(2011)年

4 ベトナム(ゲアン省)
 ・本学への研修員受入れ【1回、2人】
 H28(2016)年

大学の海外視察研修の実績

海外視察研修の概要
 ・2年生前期の必修授業(90時数)
 <到達目標>
 海外でフラワー、ガーデンの最新デザインを知る
 海外の有名庭園、花き流通施設を知る
 海外体験を通じて国際感覚を養う

実施回数：15回(H17(2005)～R元(2019))
 R2～R4はコロナ対策のため国内視察

研修先国：イギリス14回、オランダ5回、フランス2回
 学生総数：延べ267人
 引率者数：延べ30人
 主な視察先(イギリス)：チェルシーフラワーショー、ウィズリーガーデン、キューガーデン

現状と課題

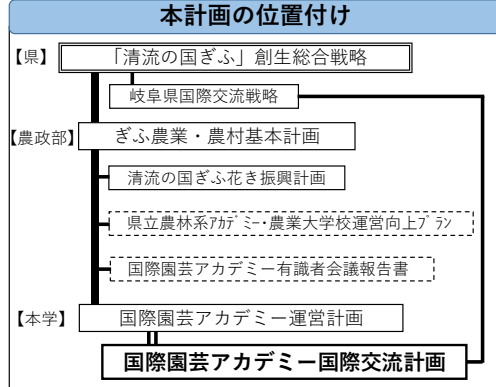
【現状】
 ・コロナ禍において外国人留学生、日本人学生の留学者数が激減
 ・国際市場開放等の中、コロナ禍において改めて国際交流・協力の重要性が再認識
 ・SDGsの教育目標実現のため持続可能な開発のための教育(ESD)の重要性が認識
 ・本学の国際交流実績が国際化に直接結びついていない。開学からの留学生が2人と少ない。

【本学の課題】
 ・園芸・造園の最先端であるヨーロッパ等において知識、技術、人材育成のノウハウを学ぶため、3つの課題解決が必要

①ヨーロッパ等の国々における教育機関等と本学とのネットワークを構築
 ②相互交流に係る合意を行い、合意後は学生の派遣及び研修生の受入れ等の相互交流を推進
 ③相互交流や本学の学習成果等を海外へ情報発信し、海外の最新技術、トレンド等を情報収集

基本方針(目指す姿)

本学学生や教職員の海外での研修、海外の教育機関からの研究員の受入れ、海外を相手にした情報発信や情報収集を行い、**国際性と自立性を備え、花と緑の産業の中核となって活躍できる人材及び地域社会に貢献できる人材を育成するとともに、本学の国際化を推進する。**



運営方針と主な推進施策、目標指標

1 海外の教育機関等との連携体制の整備

- 国際交流事業や教育関係等の情報を収集するため、国際交流関係機関等との連携を強化
- フランスやイギリス、カナダ等の教育機関等との連携体制構築に向けた現地調査及び当該予算の確保
- 相互交流の合意に向け、ヴェルサイユ国立高等造園学校付属研究所所属研究員との連絡・調整を強化
- ヴェルサイユ国立高等造園学校を核としたフランスやイギリスでの人的ネットワークを拡大

目標指標		目標値 (R8年度)
①	海外の教育機関等調査	毎年1ヵ国調査 (R4年度から)
②	国内教育関係機関等との連絡会議の開催	毎年2回開催 (R5年度から)

2 海外の教育機関等との人材育成面での連携

- 本学学生の体験派遣や本学への研修員受入れを適切に行うため、海外の教育機関等と人材育成に係る合意に向けた調整を推進
- 合意が得られた機関を核とし、欧米の他の機関との相互交流に係る合意を拡大
- 合意後は、最適時期、実施内容、人選等を調整し、学生及び教職員等の相互交流を定着
- 本学への留学生の門戸を広げるため、受験資格の見直しを行うとともに需要に応じた魅力ある教育プログラムを整備

目標指標		目標値 (R8年度)
③	海外の教育機関等との相互交流の合意	2機関と合意
④	海外の教育機関等との相互交流の定着	派遣と受入れを交互に実施

3 海外を相手にした情報発信と情報収集

- 海外の教育機関等との相互交流や卒業研究・卒業制作、企業との共同研究等の成果をホームページやSNSを活用して情報発信
- 英語版ホームページを更新・充実
- 海外で仕事をしている卒業生や本学を卒業した留学生、国際交流員等による特別講義を開催
- 外務省やJICA等の国際交流に係る関連事業の活用可能性を調査

目標指標		目標値 (R8年度)
⑤	学修成果のHP等による情報発信	卒業論文等の公表 (R4年度から)
⑥	国際交流員等による特別講義の開催	毎年1回開催 (R5年度から)

評価
学校関係者評価委員会



項目 3 4

岐阜県立国際園芸アカデミー内部質保証の基本方針及び実施体制

岐阜県立国際園芸アカデミーは、本学学則第1条に掲げる目的及び使命の実現に向け、内部質保証を恒常的に機能させることを目的として、内部質保証の基本方針及び実施体制を定める。

1. 内部質保証の基本方針

本学の基本理念や教育目標に基づいて、教育研究活動その他の諸活動に関する自己点検・評価を実施し、その結果を検証し、改善に結び付けることにより、教育研究の質を継続的に向上させる。この仕組みを構築し、実質化させることを基本方針とする。

2. 内部質保証の実施体制

内部質保証を推進するための組織は、内部質保証の客観性を担保すること及び点検・評価、検証、改善の仕組みの適切化の観点から、「内部質保証推進委員会」と「自己点検・評価委員会」の2組織を置くこととする。

① 内部質保証推進委員会

自己点検・評価結果の点検、改善事項の調整、結果の公表を担い、内部質保証推進に責任を負う組織として位置付ける。

② 自己点検・評価委員会

自己点検・評価の取りまとめ、自己点検・評価報告書の作成及び改善計画、改善結果作成を行う組織とする。

「内部質保証推進委員会」及び「自己点検・評価委員会」については別に定める。

内部質保証推進委員会 委員

役職
学長（委員長）
副学長
教授
教授
教務課長

自己点検・評価委員会 委員

役職
教務課長（委員長）
花き生産コース 主任
花き装飾コース 主任
造園緑化コース 主任
管理調整係長
教務係長

項目 3 5 岐阜県立国際園芸アカデミー アセスメント・ポリシー

内部質保証推進委員会制定

岐阜県立国際園芸アカデミーは、学修成果の評価に関する方針として、アセスメント・ポリシーを以下のように定める。

(目的)

1. 岐阜県立国際園芸アカデミーは、ディプロマ・ポリシー(DP)、カリキュラム・ポリシー(CP)、アドミッション・ポリシー(AP)の3つの方針に基づく教育の質保証の活動とその結果について、点検・評価し、必要な改善を実施することにより、教育・研究水準の向上と教育・研究活動の活性化を図る。

(評価指標と評価の実施)

1. 学修成果の評価指標は、①機関(学校)レベル、教育課程(マイスター科)レベル ②授業科目レベルの2段階及び④入学時、⑤在学時、⑥卒業時・卒業後の3区分で管理する(表1)。
2. 1の評価指標について、アセスメント・チェックリストに基づいて評価を実施する。

(評価及び改善に繋げる体制)

1. アセスメント・チェック実施者は、評価指標ごとに実績をとりまとめ、分析を行い、改善方策案を作成し、内部質保証推進委員会に報告する。
2. 内部質保証推進委員会は、報告された改善方策案の適切性を評価し、改善方策の承認を行う。また、各評価指標を分析、評価し、学修成果の総括的評価を行う。
3. 実施者は、承認を受けた改善方策に基づき、改善を実施する。
4. 内部質保証推進委員会は、改善結果の検証及び3つの方針の検証を行う。

表1 学修成果の評価指標

	④入学時	⑤在学時	⑥卒業時・卒業後
① 機関(学校)レベル 教育課程(マイスター科)レベル	<ul style="list-style-type: none"> ・筆記試験結果 ・調査書の精査 ・志望動機分析(志願理由書) ・入試面接の審査結果 	<ul style="list-style-type: none"> ・GPA ・単位修得状況 ・資格・免許取得状況 ・ボランティア活動実績 ・退学率・休学率 ・進級率 	<ul style="list-style-type: none"> ・卒業時アンケート ・卒業率 ・就職率・進学率 ・卒業生アンケート
② 授業科目レベル		<ul style="list-style-type: none"> ・授業評価アンケート ・インターシップ評価 ・成績評価分布 ・単位修得状況 ・資格・免許取得状況 	<ul style="list-style-type: none"> ・卒業研究・卒業制作の成績評価

国際園芸アカデミー アセスメント・チェックリスト

	No.	評価指標	実施時期	実施頻度	対象	評価項目	評価手法	実施者	結果の活用方法	
① 機関（学校）レベル・教育課程（マイスター科）レベル	㊤ 入学時	・筆記試験結果 ・調査書の精査 ・志望動機分析（志願理由書） ・入試面接の審査結果	11～2月	年1回	新1年生	筆記試験、調査書、志願理由書、入試面接審査の結果（得点）	筆記試験/調査書/志願理由書/入試面接審査	入試委員会	試験科目・配点等の見直し	
			3月	年1回	全学年	筆記試験、調査書、志願理由書、入試面接審査の結果（得点）とその後のGPA、単位修得状況、退学休学状況等との関係	筆記試験/調査書/志願理由書/入試面接審査/GPA/単位取得状況/退学休学状況	入試委員会	試験科目・配点等の見直し カリキュラム、授業科目の見直し 3つのポリシーの見直し	
	㊦ 在学时	2	・GPA ・単位修得状況	10月・3月	半期ごと	全開講科目	GPA、単位修得数	各科目のシラバスに記載された評価手法	自己点検・評価委員会	学年毎の平均GPA、単位修得数の推移やコース毎の比較等実施し、カリキュラムや授業科目を改善
		3	・資格・免許取得状況	10月・3月	半期ごと	全学年	技能検定（園芸装飾、フラワー装飾、造園）、造園施工管理技士、初級園芸福祉士、その他	受検結果	総務委員会	対策授業の点検や支援体制の見直し
		4	・ボランティア活動実績	10月・3月	半期ごと	全学年	ボランティア活動内容、実績	ボランティア活動実績	総務委員会	ボランティア活動の点検や支援体制の見直し
		5	・退学率・休学率 ・進級率	3月	年1回	全学年	退学率・休学率とその理由、進級率	資料	自己点検・評価委員会	学年毎の退学率・休学率、進級率の推移等比較し、改善を実施
	㊧ 卒業時・卒業後	6	・卒業時アンケート	2月	卒業時	2年生	卒業時アンケート項目（学生生活・学修成果全般）	アンケート調査	教務委員会	卒業時に求める専門的能力、教養的能力が身につけているか学生の自己評価を検証し、カリキュラム及び授業科目に反映
		7	・卒業率 ・就職率・進学率	3月	年1回	卒業生	卒業率、就職率・進学率	資料	自己点検・評価委員会	学年毎の卒業率、就職率・進学率の推移や比較を検証し、改善を実施
8		・卒業生アンケート	3月	年1回	既卒生	卒業生アンケート項目（学修成果と現在の状況等）	アンケート調査	教務委員会	身につけた専門的能力、教養的能力について、卒業後のキャリアへの影響を検証し、カリキュラム、授業科目及び生涯学習講座に反映	

		No.	評価指標	実施時期	実施頻度	対象	評価項目	評価手法	実施者	結果の活用方法
② 授業科目 レベル	⑥ 在学時	9	・授業評価アンケート	9月・2月	半期ごと	全開講科目	アンケート評価項目	アンケート調査	教務委員会	試験の平均点、成績分布など成績評価結果等とあわせて授業アンケート結果を参照し、授業科目の点検実施 教務委員会において、カリキュラム全体についても検証し、見直しや改善を実施
		10	・インターンシップ評価	9月・10月・12月・4月	インターンシップ I、II、III ごと	インターンシップ 受入企業等	インターンシップ評価票 評価項目	インターンシップ評価	教務委員会	課題や要望への対応 業界で必要としている人材、技能、資格等について、授業科目に反映
		11	・成績評価分布 ・単位修得状況	10月・3月	半期ごと	全開講科目	成績評価分布、単位修得者数	各科目のシラバスに記載された評価手法	自己点検・評価委員会	科目毎の成績評価分布、単位修得者数を確認し、カリキュラムや授業科目を改善
		12	・資格・免許取得状況	10月・3月	半期ごと	全学年	技能検定(園芸装飾、フラワー装飾、造園)、造園施工管理技士、初級園芸福祉士	受検結果	総務委員会	対策授業の点検や支援体制の見直し
	⑦ 卒業時	13	・卒業研究・卒業制作の成績評価	2月	年1回	卒業生	卒業研究・卒業制作の成績評価	シラバスに記載された評価手法	自己点検・評価委員会	コース毎の単位修得者数、成績評価分布を確認し、授業科目を改善